

令和6年度 防犯ボランティアフォーラム 九州ブロック 令和6年6月22日開催

都城・北諸地域安全パトロール隊（宮崎県）



皆さんこんにちは、私は都城・北諸地域安全パトロール隊長をしています、福田と申します。本日は本隊における活動状況についてご紹介させていただきます。どうぞよろしくお願いします。それではまず簡単に自己紹介をさせていただきます。私は約20年前に当パトロール隊に入隊し、少年防犯パトロールを行ってききましたが、約3年前に隊長になり、日々活動をしています。出身は都城市で、年齢は今年で60歳となりました。また家族は妻と娘の3人暮らしで、娘というのは7歳の可愛いトイプードルで毎日癒してもらっています。

宮崎県都城市のご紹介

～肉と焼酎のふるさと～

● 人口（宮崎県で2番目に人口が多い市）

総人口 ～ 約16万人
世帯数～約7万世帯
※移住者への支援により世帯数増加

● 都城の日本一

- ・ ふるさと納税額
- ・ 肉用牛、豚、鶏の産出額 ～ 宮崎牛
- ・ 焼酎の出荷額 ～ 霧島酒造

● 著名人

東国原英夫（政治家）、温水洋一（俳優）
戸郷翔征（野球選手）など



それでは本題に移らせていただきます。まずは隊の活動拠点でもあります、都城市について簡単に紹介します。私たちが住む都城市は宮崎県で2番目に人口の多い市であります。総人口が約16万人となっています。宮崎県全体の人口が約100万人ですから、都城市の人口は県全体の2割を占めています。

全国的にもニュースで取り上げられている都城市は寄附金の交付などにより、移住者への支援を積極的に行っています。その成果として昨年は、県内の他の市町村は人口が減少する中、県内で唯一人口が増加した市となりました。またこのサブタイトルにあるとおり、都城市は肉と焼酎のふるさととしてPRしております。その名のとおり、肉用の豚、牛、鶏の3つの出荷額と焼酎の出荷額は日本一であり、また、これを利用してふるさと納税額も過去に日本一となっております。また都城市出身の著名人として、政治家の東国原英夫、俳優の温水洋一、野球の戸郷翔征選手などがいます。

都城警察署管内の犯罪情勢（R 5 中）

● 刑法犯認知件数

675件（前年比＋180件） ※県全体の約16%を占める



● 特徴

- ・ コンビニ強盗や殺人未遂事案が発生
- ・ 駅や大型商業施設における自転車盗や万引きが増加
- ・ 空き家等を対象とした侵入盗が急増
- ・ 登下校中の児童に対する声かけ等の事案の発生
- ・ 高齢者を対象とした悪質商法や詐欺等の発生

このような都城市ですが、犯罪情勢は残念なことにあまり良いとは言えない状況が続いています。都城警察署の管内におきまして、盗難、暴行、器物損害などの刑法犯の認知件数は675件と県全体の約2割を占めており、前年比はプラス180件と増加しました。

また管内では、駅や大型商業施設における自転車泥棒や万引き、家庭を対象とした侵入盗が増加し、登下校時における声掛け事案の発生、高齢者を対象とした特殊詐欺なども多く発生しております。その他、去年9月には都城駅前のコンビニで、白昼堂々と刃物を所持した犯人による強盗事件が発生しました。また今年の2月には、男が深夜に一般家庭に侵入し、それに気づいた女子高校生が刃物で背中を刺される殺人未遂事件など凶悪な事件が発生しました。このような厳しい情勢の中、当パトロール隊は、なんとかして都城市から犯罪を減らしたいという強い思いで日々活動をしています。

パトロール隊のご紹介

● 発足年月日

平成17年12月21日（活動歴19年目）

● 構成員

62名（男性48名、女性14名）
※平均年齢65歳

● 青色回転灯等装備車両

約40台

● 年間活動費

約35万円

● 活動地域

宮崎県都城市・北諸県郡三股町全域



それでは当パトロール隊について紹介させていただきます。当隊の発足は平成17年、今年で19年目の団体となります。構成員は計62名で、そのうち男性が48名、女性が14名で、平均年齢は65歳です。青色回転灯を装備した車両は約40台であり、都城市及び三股町を青パトでの警戒を中心に活動を行っております。年間の活動費は約35万ですが、ほとんどが活動に伴う燃料代となっております。

活動内容

● 青色回転灯等を活用した防犯パトロール

青色回転灯等装備車両約40台等を活用し、

- ・ 登下校時における児童の見守り
- ・ 駅や公園、大型商業施設等における青少年への声かけ

などの「見せる警戒」を実施



● 住民への防犯広報

住民への声かけを積極的に行い、特殊詐欺等の防止に向けた広報啓発を実施



活動頻度

月に2回（不定期）

※参加を強制することなく、参加可能な隊員のみで活動

当隊の主な活動内容ですが、約40台と比較的多い青色回転灯を装備した車両で活動を行い、その青色回転灯を活用した、いわゆる見せる警戒による防犯パトロールを実施しています。またパトロールの際は、住民への声掛けを積極的に行い、高齢者を中心に、今年全国的に多発している特殊詐欺などの防止に向けた広報啓発を行っています。また、活動頻度は不定期ですが、概ね月に2回ほど行っています。その際も参加を強制するのではなく、あくまでも参加が可能な隊員だけで実施しております。

課題

① 「活動費の確保」

+

② 「構成員の高齢化」



このような活動の中、現在当隊では、大きくこの2つの課題があります。この課題はどの団体でも共通している課題かと思いますが、まず1つ目は「活動費の確保」です。やはり活動を行うには車両の燃料費やその他様々な活動費がかかります。会員の年会費だけではこの費用を拠出することは難しく、どのように費用を確保するかということは非常に大きな課題となっています。そして2つ目が「構成員の高齢化」です。社会全体で高齢化が進む中で、実際に活動ができる隊員をいかに確保するかという問題です。

課題解決に向けた取組①

● CSR活動に取り組む企業からの助成金により解消！

以前は、隊員から徴収した「年会費」により運用していたが、現在は、活動費の大半を助成金により捻出

● 助成期間・金額

- ・ 令和3年度申請 3年間 年間約30万円、計90万円
- ・ 令和6年度申請 5年間 年間約30万円、計150万円

● 苦労した点

ただただ…申請には膨大な申請書類の作成と厳密な審査が伴う

- 活動紹介原稿シート
- 誓約書
- 助成金報告書
- 活動実施報告書
- 収支報告書
- etc....



それでは、その課題に向けて取り組んでいる内容について紹介をさせていただきます。まずは活動費の確保についてですが、ここに記載のとおり、隊ではCSR基金活動という企業からの助成金により活動費を捻出しています。

具体的には都城市に工場を構えている、住友ゴムという大手企業が実施しているCSR基金に応募し、多額の助

成を受けています。具体的な助成期間・金額は記載のとおりですが、令和 3 年度に初めて申請した際には、令和 5 年度までの 3 年間で、年間約 30 万円、計 90 万円もの助成金を受けることができました。また、本年度も引き続き C S R 基金に申請をしたところであり、令和 10 年度までの申請が無事となり、年間約 30 万円、計 150 万円の助成金を受けることができました。来月の 1 1 日には住友ゴムで助成金の授与式を行う予定です。

しかし、このような多額の助成金を受け取るには、やはり膨大な書類の提出、厳密な審査を伴います。ここに記載している書類は一例ですが、膨大な書類の作成以外にも、活動内容を 100 文字以内に端的に記載することなどの制約があり、限られた文字数の中で活動の成果を記載することに非常に苦労しました。また、助成金の収支報告書も厳密なものですので、支出の際には十分に注意が必要でした。ただ、このような助成制度は、当隊における非常に大きな収入となっており、多額の燃料代が必要な当隊においては、なくてはならないものです。今後も助成金を活用してより防犯活動を実施していきたいと考えております。

課題解決に向けた取組②

ボランティアへの関心はあるが、どうやって参加したらいい？

そこで...

自治体と連携した効果的な募集活動

地区の公民館やまちづくり協議会等の関係機関と連携し、同機関に隊員の募集について広報を依頼することで、効果的に隊員の募集を呼びかけ

他の地域では、ボランティア活動員が年々減少する中、隊員の世代交代が行われ、**一定数の隊員を継続的に確保**

次に、構成員の高齢化という課題に対する取組ですが、この問題に対する隊の具体的な対策は、地区の公民館、まちづくり協議会や自治体と連携し募集活動をしています。一般の方の中にはボランティア活動に関心はあるが、どうやって参加したらいいかわからない方がたくさんいらっしゃると思います。そのような方にいかに活動に参加してもらうかが重要だと考えていますが、やはり当隊だけの呼びかけでは困難です。そこで当隊は自治体と連携し、広報を依頼して広く募集をかけ、効果的に活動への参加を呼びかけることができています。このような取り組みにより、県内の他の地域ではボランティア活動が年々減少する中、当隊では隊員の世代交代も行われつつ、一定数の隊員を確保することができています。

以上で簡単ではありますが、当隊の活動について述べさせていただきました。はじめの方でもお伝えしたとおり、昨年の都城での犯罪情勢は、残念ながら良いものではありませんでした。ですから、今後とも隊一丸となり、都城・北諸地域安全パトロール隊の活動で、安全な街づくりを目指し、粘り強く活動を続けていきたいと思ひます。以上で発表を終わります。

お話ありがとうございます。まず企業から助成金を受けて、40 台の青パトを維持しているということはすばらしく、企業への予算の申請は、他の団体さんにも参考になると思います。メインとなる活動は青パトとのことですが、ローテーションなどで 40 台全てがパトロールしているわけではないでしょうが、かなり地域の幅広い範囲をカバーして、犯罪抑止の効果が促されるのではないかと思います。「見せる警備」という言葉はありますが、「見せる警戒」も最大の効果があります。

それから、地域住民への積極的な声かけは、地域との結びつき、連携が強くなり、犯罪防止に大きく貢献すると思います。特に、児童の登下校時や公園などでの声かけは、地域に安心感を与えたいと思います。

また、課題に挙げられていました、活動費の確保というのは、例えば多様な資金調達の方法として、地域のイベントとして、バザー、フリーマーケット、夏祭り、ハロウィンパレードなどで活動資金が得られるかもしれないと思いました。

もう 1 つは、地元の現役世代で成っている様々な団体、例えば「オヤジの会」とかあるかと思いますが、そのような団体と連携を深めることにより、若い方の参加を促せるかと思いました。

簡単ですが、以上となります。ありがとうございました。

川尻校区防犯協会（熊本県）



川尻校区防犯協会（熊本県）



「町の安全は自分たちで守る！」ラックルぱと出動！

こんにちは。熊本県から参りました、牛島と申します。よろしくお願いします。本日は、「町の安全は自分たちで守る！ラックルぱと出動！」という題目でお話をさせていただきます。

～私たちのまち 川尻～



外城蔵跡



船着場跡



白壁造りの街並み
(瑞鷹株式会社本店)

まず、私たちの町の紹介をさせていただきます。私たちが暮らしている熊本市南区川尻というところには、熊本市の中心に熊本城がございます。それから南に約 8 キロ行ったところにある小さな町です。人口は約 8500 人、世帯数は約 3500 世帯です。昔から薩摩街道といい、鹿児島、熊本、福岡につながり、鹿児島の殿様が参勤交代をする際に通っていた、薩摩街道の真ん中付近にある町でございます。当時の薩摩の殿様が泊られた本陣というものが、形に残っています。また、その頃から川尻の町は、川の港を利用した水運業で賑わっております。熊本県内で獲れたお米の約 2 万俵が川尻のお蔵に運ばれていきました。そういった昔の史跡で、米蔵や船着場など、熊本藩川尻米蔵跡という名称で残されていて、多くの観光客で賑わっています。また街中には、昔を思い出させるような白壁づくりの建物も多く残っていて、環境的には心の落ち着く町だと思っています。

**町の安全は
自分たちが守る！**

「ラックルぱと」 出動！

1. 団体の概要
2. 「ラックルぱと」の誕生
3. 活動状況
4. 今後の課題と
解決に向けた取組



これから本題に入っていきますが、こちらは今日お話しする項目です。私たちの団体の概要、「ラックスぱと」の誕生、「ラックルぱと」という聞き慣れない名前ですが、これは青パトの名前です。それと活動内容、今後に向けた取組についてお話をしていきます。

1. 団体の概要

H20.5月 熊本南警察署川尻交番の敷地内に「**かわしり町衆番所**」を設置
⇒パトロール隊員の活動拠点 隊員と警察官の情報交換の場
防犯意識高揚のシンボル



まず団体の概要ですが、昭和 54 年に発足して、平成 17 年に青パトによるパトロール活動をするようになりました。画面に出っていますが、平成 20 年 4 月に川尻交番の車庫を借りまして、私たち防犯パトロールの拠点といたしました。町の人たちも非常に熱心に私たちを応援してくれ、「かわしり町衆番所」と昔風の名前ですが、このようなれんとのぼりを作っていただきました。

令和元年に「ラックルぱと」というのを使いまして、子どもたちが登校する日は、ほぼ毎日パトロールをするようになりました。それまでは週に1回水曜日に、10人ほど集まり、5台の青パトで順次通学路をまわっていましたが、高齢化も進み、このままではいけないと思い、ラックルぱとができたのを機に、毎日回ろうかと決めて活動を進めています。

「パトロール専用の 青パト車両が必要だ！！」

- 隊員の高齢化により、隊員が徐々に減少
- 青パト車両提供者の負担増により、青パトによるパトロール活動が継続困難

団体の活動の中で、青パトがどうしても必要でしたので、その経緯について若干説明をいたします。10年前に防犯協会の会長を仰せつかりましたが、当時青パトを5台運用していました。先ほど、青パトの運用費用について、川尻の場合、1台につき1万5千円、1万円は任意保険、5千円はガソリン代という約束で1万5千円払っていましたが、歳を取るにつれ運転に不安を覚えるような時もありまして、その当時は、私よりも年上の方も運転をしていて、若い人に運転をお願いしたいということもありました。そこで、誰でも乗れる青パトを作ろうと思いました。自分の車を貸すような方は誰もいないと思うので、誰でも乗れる町専用の青パトをつくろう、ということになりました。また、歳をとると歩くのが大変になります。交差点に立ち、子どもを誘導するのもいいかもしれませんが、雨の時期、暑い時期、寒い時期に1時間立って子どもたちを誘導するのも大変な体力が必要です。そこで何が一番いいかと考えた結果、青パトを作ろうとなりました。そして、青パトを警察のパトカーのように白黒にしてはどうかと案が出されました。そうすることで、一目で警察に似た防犯協会の車と分かり、安心していただけることから、青パトを作ろうと決心したのが令和元年です。

2-1. ラックルぱとの誕生

自治協議会を説得するには・・・



平成31年4月30日

川尻地区自治会 編
川尻地区防犯協議会 李 一 青

防犯パトロール事業企画提案書

事業名	青色LED灯装備のパトカー仕様の防犯車両（青パト）全導入事業
1 現状と課題	【現状】 ・パトロール隊員 11 人、青パト4台で活動中。 ・昨年度は、夜間 2 回、夜間 72 回、合計 112 回のパトロールを実施。 ・1 回で約 1 時間、約 15～20 キロ走行。 【課題】 ・隊員の高齢化と青パト隊員の減少で、若年層でパトが困難になる。 ・主たる活動は子供の安全を守ることであるが、保護者の協力が少ない。 ・校区専用の青パトを配備することで、保護者の自主的活動が期待できる。
2 事業内容	校区専用の青パトを購入する ・活動拠点を川尻分會会に置き、小・中・高等学校の登校日（年間約 30 日）子供の送り迎え及び校区内の安全安心パトロール活動を行う。
3 予定事業費及び効果	予定事業費約 1,366,000 円 補助金 356,000 円 【内訳】 ・軽自動車（中古、白色、防犯訓練用） 1,000,000 円 ・同様のパト仕様車（下部を青色に） 65,000 円 ・高圧式LED灯（青色）、マイク、スピーカー等 410,000 円 ・キャラクター（ワッフルくん）等マーキング 61,000 円 ・ドライブレコーダー 30,000 円 【自己費金】740,000 円 【内訳】 ・設立金 440,000 円 ・熊本県地域コミュニティ支援事業 300,000 円（申請予定） 【補助金等】 予定 356,000 円 + 予算費 130,000 円 合計 486,000 円

まず、町内会の集まりである自治協議会へ相談しました。とにかくお年寄りだらけで危ないため、専門の青パトを作りたいと、会合や飲み会の席でも話しました。しかし、あまりピンときてもらえず、パトロール隊のみんなと相談した結果、カラー刷りの青パトのイラスト入りの計画書を作りました。これだけのお金がある、といったような企画提案書も作りました。やはり、視覚に訴えるというのは非常にいいもので、このイラストを見せた結果、皆さんに理解してもらえるようになり、そこから話はトントンと進んでいきます。

2-2.

【概算】	● 軽自動車（中古）	100万円
	● カラー（白黒）塗装	8万円
	● 青色警光灯、マイク、スピーカー	42万円
	● その他備品、諸費用	10万円
	合計	160万円

【財源】	○ 自治協議会積立金	44万円
	○ 熊本市地域コミュニティ支援事業	30万円
	○ 企業からのボランティア賛助金	50万円
	○ 校区全世帯からの協力金 (200円×2800世帯)	56万円
	合計	180万円

まず私が提案した企画提案書ですが、新車ではなく中古車でいいので100万円、色を塗るための塗装費、回転灯やマイクの設置費、その他諸々で160万は必要でした。財源はというと、防犯協会の積立金が44万円あり、熊本市からの補助がうまくいけば30万円、また懇意にしている企業に話をしていたところ50万円出していただけることになり、町に56万円を出していただけるようお願いをしました。自治会の会長さんたちも、町内の総会を開いていただき、提案した内容でやろうと決めていただきました。さらに、青パトには運営費、維持費が必要となります。軽自動車ですので大体年間20万円ほどですが、それを町内の各家庭から100円ずつ集めようということで、単純計算で28万円がすぐに集まりました。それがずっと続いています。

2-3.



ラックルくん

2-4.



- 川尻小のゆるキャラ
- ラクウショウの木の妖精



「ラックルぱと」と命名！

そういう経緯で、念願の青パトをつくることができました。子どもたちに親しんでもらおう、町の人たちによく分かるようにということで、「ラックルくん」というゆるキャラを描きました。熊本にはくまモンというゆるキャラがいて、私たちもクマにしようかと思っていましたが、川尻小学校の子どもが考えたこのラックルくんを採用し、これをドアに取り付けました。

この青パトを「ラックルぱと」と命名したのは、次のとおりです。川尻小学校のグラウンドに北アメリカ原産のヒノキ科でラクウショウという大きな木があります。子ども達に聞くと、その大きな木の下に、ラックルくんという木の妖精が住んでいるということで、このようなゆるキャラが考えられたそうです。子どもたちに青パトの名前は何か、と考えてもらい、アンケートを取りました。多くの子どもたちが、ラックルくんの名前から「ラックルぱと」がいいということで、愛称は「ラックルぱと」に決まりました。ちなみにこのラックルくんは子どもたちが言うには、心の綺麗な、正直な人にしか見えな

しく、悪い人には見えないそうです。おそらく皆さんたちには見えていると思います。

こうすることで子どもたちは、ラックルくんが来た、と言って青パトを見ると喜んでくれます。軽快な音楽が流れてきましたが、これはラックルくんの歌なのです。川尻小学校で曲を作りました。この曲をかけながらパトロールをしています。家の中にも聞こえ、「あ！ラックルくん。」と、遠くで下校している子どもや路地で遊んでいる子どもたちも聞こえ、私たちが通ると、「ラックルくん！」と手を振ってくれます。非常にパトロールをしていて楽しいです。

2-5.



川尻小での「誕生祝い」

地元紙「河陽新聞」の記事

令和元年 10 月 19 日に町内の自治会長に集まっていただき、出発式を開催しました。そしてまた、子どもたちにも誕生祝いをしていただいています。

3. 活動状況



活動の状況ですが、活動日は年間 200 日を目標としています。この 200 日というのは、小中学校の登校日がこの前後ですので、とにかく子どもが登校する日はみんなで出ようということで、がんばっております。ただし、隊員は 10 人しかおりません。10 人しかおりませんが、各々 2 人 1 組で担当の曜日を定め、その日はパトロールの日ということで、必ずまわっていただいています。去年は 210 日出ました。パトロールの時間は大体 1 時間前後で、朝と昼の登下校、それから学童クラブが夕方に終わるので、その時間帯に活動を行い、去年は計 400 回パトロールをしました。1 回 15 キロから 20 キロ、通学路及び遊び場を回ります。窓を開けて、子どもたちに「おはよう」、「こんにちは」、「お帰り」、「こんばんは」、「お疲れさま」と、あなたに言っているのだよ、と伝わるように手を振って、挨拶することを心がけています。そうすると子どもたち、町の人たちも必ず手を振って返してくれます。これもまた嬉しいです。

3. 活動状況～児童の見守り以外の活動



- 夏祭りにおけるパトロール活動
- 校区の花見会におけるパトロール活動
- 幼稚園の遠足への同行、誘導活動
- J R 川尻駅の駐輪場対策

子どもたちの見回りのほかにも、花見、夏祭りの時期の雑踏警備です。そこで行うのが、子どもたちを青パトに乗

せる体験乗車です。子どもたちは「俺も」「俺も」と言い、行列を作ります。青パトで 20 分ほど回ります。そこでマイクを持たせ、みんなに挨拶をしてもらって、「車に注意してください」、「戸締りをしてください」、とってもらいます。それが子どもたちにも事故防止、防犯の啓発に繋がるのではと私は考えています。

また、お父さんお母さんも一緒に乗車していただき、同じようなことをしてもらいます。

子どもたちが学童保育に通っている小学校 3 年生ぐらいまでは、大体夕方 5 時ごろに下校します。一昨日も雨が降っていましたので、青パトで回って見ていると、濡れて帰る子もいて、そういった子を青パトに乗せて家まで送ることもあります。そこで家に着くと、マイクを持たせ、「ただいま」と言わせ、家の人に出迎えてもらいます。できるだけ青パトの存在を広めたい、という意味でそういう活動をしています。おかげで 30 代から 40 代ぐらいの 20 人ほどの方が、私も青パトを運転してもいいですよと言ってもらい、警察の講習も受けていただきました。また自治会長も 15 人いますが、この方たちも「俺たちも回るぞ。」と言ってくれました。青パトはカッコいいのです。誰もが見てくれる、だから乗るのです。自治会長にも 40 日、40 回乗っていただいています。それだけ町の中で、青パトが広がっていくということで私は喜んでいきます。

4. 今後の課題と解決に向けた取組

- ① 隊員の高齢化、後継者不足
⇒ 町内の行事・イベントで、ラックルぱとの試乗会やパトロール体験などの P R 活動
- ② 若い世代に対する防犯活動の意識醸成
⇒ 学校や地域の行事にラックルぱとで参加
- ③ ラックルぱとの経年劣化
⇒ 校区内の各自治会から、新車両の購入に向けて、毎年積立金を工面

隊員の高齢化、後継者不足、若い世代に対する地域ボランティア活動に対する意識醸成、ラックルぱとの経年劣化などの課題があります。今活動している体験乗車をさせること、マイクを握らせることで関心が高まっております。先ほども言いましたが 20 人ほどの人が俺も青パトをやると言ってくれました。回ることによって町の人には安心します。青パトとはっきり分かるのですから。これを犯罪者が見ると、逃げていきます。また、経年劣化という問題がありますが、町内会長は青パトがなくなると困るという思いで、3 年前から 50 円ずつ各家庭からもらっていき、お金を貯めています。そのため、川尻ではお金の心配は全くありません。町の人が進んで、青パトのために資金を提供してくださっています。

先日、川尻小学校の子どもたちからメッセージをいただきました。その一部を紹介すると、「いつもパトロールをやってくれてありがとうございます」、「おはようと言ってくれるから元気が出ます」、「これからもパトロール頑張ってください」

い」、「応援しています」。他にも、「ラックルくんの歌を聴くと元気が出ます」、「おはよう、おかえりといつも挨拶をしてくれるのはとても嬉しいです」、「僕も大人になったら青パトの人になりたいです」など、いろいろな手紙がありますが、このような素直な子どもたちがいると、よし守ってやろうという使命感、頑張ってくださいと言われるとやる気が出ます。そして今日も何もなかった、今日1日よかったと、達成感も生まれます。私は75歳になりますが、本当に充実した日々を送らせていただいています。

～おわりに～

白黒塗装の青パトの効果



地域に安心感を与える



安全安心というのは、私たちが生活する上では、絶対に切り離せないです。でも、私たちの活動を見ている子どもたち、その心の中に安全安心という花の苗が確実に成長しています。あと10年、20年すると、この花が咲き、もっと川尻の町が安全で安心して暮らせる町になるのではないかと期待をしております。最後になりますが、今日お話をすることを、非常に光栄に思っております。ご支援をいただいた南警察署、またパトロール隊の皆さん、関係者の皆様に感謝を申し上げ終わりたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

講評

福岡大学 人文学部 文化学科 教授 大上 渉

いいお話をありがとうございました。冒頭にありました、町の安全安心について力強いメッセージにより、防犯の取組がどのようなものか、よく理解できました。

イラスト付きの企画書を作成し、防犯協会、住民の方々や企業さんから資金の協力を得られて、専用のパトロール車を手に入れ、継続的にパトロールしているところ、また様々なイベント、子どもたちの体験行事などに積極的に参加されて、地域住民との交流を深めているところは、すばらしいと思いました。

活動のポイントとなっている、川尻小学校で子どもたちに馴染みの深い「ラックルぱと」は、町の象徴的な存在になっていると思います。子どもたちからの感謝状が、そのあらわれですね。これからも活動을續けて、地域の安全を高める役割をして欲しいと思います。

また、私自身も小学校のゆるキャラを使った青パトはあまり聞いたことがなく、子どもの体験乗車など、イベントの中で様々な工夫が見られて、大変勉強になりました。私も青パトでの活動をしておりますので、このような工夫を取り入れたいと思いました。以上です。ありがとうございました。

めじろんおおいた見守り隊（大分県）



～学生の力で安心・安全なネット社会を～



めじろんおおいた
見守り隊の活動紹介

大分県立芸術文化短期大学
情報コミュニケーション学科

大分県立芸術文化短期大学の「めじろんおおいた見守り隊」です。私たちは、学生の力で安心安全なネット社会に貢献するため、大学で活動をしています。今日は、私たちが行っているサイバー防犯ボランティアの取組について発表します。

「めじろんおおいた見守り隊」とは

2013年

情報化社会に適応するための**情報モラル教育の一環として発足**
大分県警察サイバー犯罪対策課から委嘱を受け、学生ボランティアによって安心・安全なネット社会に寄与することを目的としている

2018年

学生個人への委嘱という形式にして当事者意識の向上を図る

2021年

研究室の活動に変更し、メンバーが中心的役割を担い、全学的に広くパトロール活動の指導を行う形式としている

2022年

深刻な著作権侵害についてパトロール対象を拡大した「**IPサイバーパトロール**」を提案・試行している

大分県立芸術文化短期大学では、大学全体として情報モラル教育に力を入れていて、その一環として2013年に「めじろんおおいた見守り隊」が設立されました。以降、私たちは安心安全なネット社会に寄与するために、大学でサイバー防犯ボランティア活動を行っています。2018年からは、大分県警のサイバー犯罪対策課から、私たち1人1人が委嘱を受ける形で活動しています。2021年からは、研究室の活動に変更し、私たち研究室のメンバーが中心となって、全学的にパトロール活動の指導を行う形になっています。2022年には、新しいことにもチャレンジを始めました。インターネット上の深刻な著作権侵害についても、パトロールの対象とするIPサイバーパトロールという活動を、コンテンツの業界団体と連携しながら行っています。このように、めじろんおおいた見守り隊は10年以上、大分県警さんと連携しながら、取り組み方法の改善を重ねて活動を続けていきました。

通報活動

- SNS等をパトロールして、犯罪に繋がる投稿をIHCに通報



- 【主な通報対象】
- ・薬物の売買
 - ・売春
 - ・預貯金口座売買
 - ・携帯電話無断売買

私たちの主な活動は、SNSなどをパトロールして、犯罪に繋がる投稿を見つけ、それをインターネットホットラインセンター「IHC」という機関に通報するというものです。違法薬物の売買や犯罪に使われる携帯電話や銀行口座の売買など、SNSには危険な投稿もたくさんあります。これを通報することで、IHCが内容を精査し、場合によっては都道府県警に情報提供され、犯罪の未然防止に繋がるという活動です。

通報の手順



「通報の手順」です。

犯罪に関する投稿では、隠語が使われることが多いです。隠語をもとに、X（旧 Twitter）などの SNS を検索します。



インターネット・ホットラインセンター
INTERNET HOTLINE CENTER JAPAN

インターネット・ホットラインセンターは、皆様からインターネット上の違法情報を通報していただき、ガイドラインに基づいて判断した上で警察に情報提供するとともに、サイト管理者等に送信防止措置を依頼します。

📢 **今すぐホットラインへ通報する** 通報結果を見る

👤 わいせつ・アダルト

👶 児童ポルノ

🌿 薬物・ドラッグ

💕 出会い系・売春

🔫 拳銃・爆弾・殺人、強盗等の重要犯罪関連

📄 自殺関連、その他の違法情報

③IHCのホームページで通報の種類を選択し、URLをペーストして通報する

④URL、参照番号、ユーザー名を学内のファイルに記入
⑤後日、参照番号から通報結果を確認する



インターネット・ホットラインセンター
INTERNET HOTLINE CENTER JAPAN

インターネット・ホットラインセンターへの通報フォーム

カテゴリ: 薬物・ドラッグ

違法な薬物の使用をおおたり見ることが、販売することを目的とした書き込み（広告）などを行います。

⚠️ 注意

- 殺人・強姦予告、自殺予告等の人命に関わる事象は警察に通報（緊急を要するものは110番）してください。
- 通報内容が虚偽、虚偽通報による法的責任は通報者（通報者）に帰属します。

● 情報が掲載されている場所

どこで見つめましたか？

☒ ウェブサイト
☐ アプリ
☐ その他

ウェブページのURL

※通報の内容について問い合わせが必要の場合に利用させていただきます。

通報する

⚠️ 注意

- こちらは総務省指定ではありません。
- 詐欺、本名アップ、詐欺などの被害情報は警察に通報してください。
- 虚偽通報、虚偽通報による法的責任は通報者（通報者）に帰属します。
- 殺人・強姦予告、自殺予告等の人命に関わる事象は警察に通報（緊急を要するものは110番）してください。

違法な投稿が、何秒かごとにたくさん出てきますので、ガイドラインに触れるものを発見して、その URL をコピーします。そして IHC のホームページで通報の種類を選択し、コピーした URL を貼り付けて通報します。その後、学内のスプレッドシートにも通報した情報などを記録しておき、後日、通報結果がどうなったのかについて確認する、という活動です。通報してから 2、3 ヶ月すると、IHC のホームページで通報した結果がどうなったかが確認できるようになります。通報した時の参照番号があれば、その結果を確認することができます。「ガイドラインの対象外でした」や「危険な投稿なので都道府県警に情報を提供しました」などフィードバックを得ることができます。ネット上には、わいせつアダルト関連や児童ポルノ、薬物ドラッグ、出会い系、売春など危険な投稿があります。最近は、闇バイトのような投稿も通報の対象となりました。



右下の写真のように、毎年大分県警さんから委嘱状を受け取り、活動を開始しています。今年は5月に委嘱式が行われ、サイバー犯罪対策課長から私たち1人1人に委嘱状が手渡されました。責任を持って活動していかなければならない、と気が引き締まりました。また、左下の写真のように、県警さんのイベントでは専用のブースを設営し、インターネットの安全利用について呼びかけています。

活動頻度・通報実績

- ・ 定期的な活動：ゼミの時間（月1程度）
- ・ 不定期な活動：夏と秋に特定の期間を設け、広く学生を募集して通報体験を実施

大分県警のイベントにてブースを担当しネットの安全利用を呼びかけ



活動の頻度は月に1回程度、ゼミの時間を活用して定期的に行っています。また、不定期な活動は、夏や秋に大学全体に広く呼びかけ、サイバー防犯ボランティアの体験会を実施したり、イベントに出かけて啓発活動を行っています。通報実績は、最近年間1000件を超えるようになりました。

NEW

IPサイバー パトロール

サイバー防犯ボランティア活動を発展
「著作権侵害」も対象に拡大



2023年2月「デジタルコンテンツ保護プロジェクト」始動
一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）と野田研究室の連携事業
⇒業界の状況・権利侵害の実態を学びながら、悪質な著作権侵害の抑止に貢献

【報道】Yahoo!ニュース「全国初 サイバー防犯ボランティア学生 アニメ・音楽の無断転載パトロール 違法アップロード134件発見」

【報道】Yahoo!ニュース「「たくさん出てきた」映画、アニメの“海賊版” 短大生が違法動画をパトロール」

【報道】読売新聞「ネット上著作権侵害巡視 芸短大の研究室、海賊版対策の機構と協力」

また、独自の活動として、昨年から IP サイバーパトロールという活動を行っています。これは研究室の野田先生が、著作権などの知的財産の専門ということもあり、悪質な著作権の侵害についてもパトロールしようという全国初の活動です。音楽、漫画、アニメ、映画、テレビ番組など、私たちの大好きなデジタルコンテンツを守るために、一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）という団体と連携して、私たちはネット上の著作権侵害についてもパトロールを行っています。

ほんと？ホント！フェアin大分（2023.5.13）



第3部 3:00~

主催：不正商品対策協議会（ACA）
後援：警察庁、特許庁、大分県警察

✓ 不正商品撲滅キャンペーン応援隊長任命式

✓ バーチャルキャラクター「星野夜めま」登場！

✓ 動画「推しは正しく応援しよう！～めまちゃん身バレの危機！～」
(大分県立芸術文化短期大学 野田研究室 制作)

不正商品対策協議会が知的財産権の保護とその重要性の研究に取り組む大分県立芸術文化短期大学・野田研究室の学生の皆さんを「不正商品撲滅キャンペーン応援隊長」に任命するセレモニー。
さらにネットなどの情報モラルや海賊版サイト問題を研究している野田研究室作成の啓発動画やバーチャルキャラクターを紹介。



こちらは、去年の5月に大分市の祝祭の広場で行われた、「ほんと？ホント！フェアin大分」というイベントです。めじろんおおいた見守り隊も、このイベントに出演しました。ステージでは、私たちがこれまで制作してきた啓発アニメを上映し、制作したアニメについて、制作者としてコメントをしました。警察関係者も多くいらっしゃっていました。

ほんと？ホント！フェアin大分（2023.5.13）





令和4年度警察庁
サイバー防犯ボランティア
広報啓発コンテスト

最優秀賞

パーソナの設定
(成年年齢引下げも考慮)

- ・女高1年生 (Shin Aoi)
- ・色んな衣装
- ・アニメで設定は2014年5月
- ・マンガの描き方
- ・イラストの作成
- ・キャラクターデザインをよりリアルに
- ・監督が「マンガ家」で「マンガ」(Shin Aoi)

フィッシング詐欺の現状と対策についてヒアリング

ちよ、ちよっと待って!!

絵コンテ・イラスト・シナリオ・BGM・効果音すべてオリジナル

著作権に関する気づき

完成した動画は警察庁公式YouTubeチャンネルで公開中!

ちよ、ちよっと待って!!

これは、フィッシング詐欺のテーマで 30 秒の啓発動画を作るというコンテストだったのですが、めじろんおおいた見守り隊の先輩 2 名が、自分たちでフィッシング詐欺について調べ、解決策を考え、イラスト、シナリオ、BGM など、全てオリジナルのアニメ作品を制作しました。全国のサイバー防犯ボランティア団体の中から見事、最優秀賞に選ばれ、完成した動画は、警察庁公式 YouTube チャンネルで公開されました。



こちらは東京の警察庁で行われた表彰式の写真です。全国の運転免許センターなどの警察関連施設で上映されました。

こちらが実際に制作した動画です。

[動画再生]「フィッシング対策」局長賞（最優秀作品）



【動画の音声】

「あれ？なんだこれ メマゾンで頼んでた荷物 もう届いたのかな？」

「ちょ、ちょっと待って！！ そのリンクを押しちゃうと 偽物のサイトに誘導されて ログイン情報が 流出しちゃうよ！」

「そ、そうなの？」

「そうすると、あなたのアカウントで 勝手にショッピングされたり、登録している住所やカード情報が抜き取られたりしてしまう危険があるよ！」

「ひゃ～ 押さなくてよかった～」

「メールやショートメールに届いたリンクは押さずに閉じて、自分でブラウザからそのサービスにログインして確かめるようにするといいね！」

「どちら様？」

「と、と通りすがりの者・・・です」



また、先輩方がチャレンジしている姿を見て、昨年度もこのコンテストに応募し、2年連続全国1位の最優秀賞を受賞しました。

役名	担当（ロケシーター、下線は2年連続）	作業員が人ざいとさひ期間
シナリオ、編コンテ	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
キャラクター	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
メインイラスト	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
背景イラスト	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
楽曲制作	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
動画編集	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
声優	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日
制作進行	山崎 隆雄	2007年10月10日～2008年10月10日



動画編集

役割分担

みんなでやること（面談）

- ①緑色部分のセリフ回しを考える。
- ②赤字部分のセリフ回しを考える。
- ③その他全体的に気になる部分や削れそうな部分があれば修正する。
- ④どこか「どうせ」とか「もうなびん」とか書かれていたら消す。



絵コンテ制作



シナリオ制作

役割	担当（〇はリーダー、下線は2年生）	作業負荷が大きいときは相談
シナリオ、絵コンテ	〇	
キャラデザ	〇	
メインイラスト	〇	
背景イラスト	〇	
楽曲制作	〇	
動画編集	〇	
声優	〇	
制作進行	〇	



役割分担

このように担当分けをして、シナリオ、絵コンテ、キャラクターデザイン、イラスト、楽曲、動画編集、声優、制作進行などの担当を決めました。まるでアニメ制作会社のような体制で挑みました。

【シナリオ案】

しょ「ぼくの SNS のアイコンが勝手に変わってる！」

めま「もしかしてアカウントが乗っ取られているのかも」

しょ「乗っ取り！？複雑なパスワードにしているのに。」

めま「複雑にしてもパスワードを使い回していると危ないよ」

しょ「なんで？」

めま「使いまわしていると、どこか1か所から情報漏洩すると、そのパスワードがダークウェブとかにリスト化されて公開されて、悪い人がそれを見て、他のサービスにログインしようとするから、乗っ取られる。的なことを言う。(各自説明の仕方を考える)」

めま「使い回さないと管理が大変になるから、こうやって管理するといいよ (めま知識：①鍵をかけたメモアプリ、②ノートにメモする、③パスワード管理ツールを使う、どれかを選んで教えるか、イラストで全部説明するか、⇒良い対策を調べて何をおすすめるか各自考える)」

しょ「そうなんだ。これからは気を付けるよ。」【現時点で37秒くらい】

みんなでやること (宿題)

①緑色部分のセリフ回しを考える。

②赤字部分のセリフ回しを考える。

③その他全体的に気になる部分や削れそうな部分があれば修正する。

④どこか「くすっ」となるようなポイントを考えて入れる。

シナリオ制作

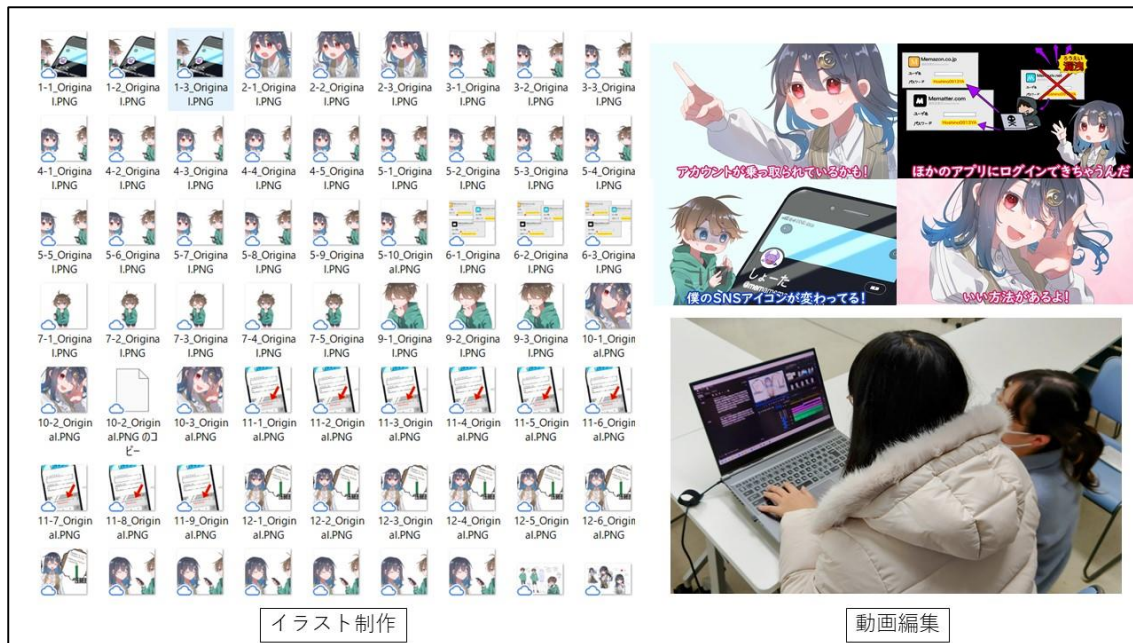
イラスト	単語・セリフ	内容・詳細
	しょ「パスワードを...」	しょ「でも、パスワードを使い回さないと、管理が大変になるな...」
	めま「...方法があるよ!!」	
	めま「パスワード管理ツールを使う方法がオススメ」	
	めま「他にも様々な方法があるから、自分の合った方法で適切に管理しよう!!」	
	しょ「そうなんだ。これからは気を付けるよ。」	

絵コンテ制作

シナリオも、夏休みに警察庁のお題が出てから検討を始め、絵コンテで動画の道筋を作成していきました。

キャラクターデザイン

強みであるキャラクターデザインは先輩が担当しました。



イラストの制作もメインは先輩です。動画編集も、年末ギリギリまで本当に頑張りました。2年生の思いを1年生が汲み取って、編集にもこだわりました。

こちらが実際に制作した動画です

[動画再生] 「ID・パスワードの設定と管理」局長賞（最優秀作品）



【動画の音声】

「僕の SNS アイコンが変わってる！」

「もしかしてアカウントが乗っ取られているかも！」

「乗っ取り！？複雑なパスワードにしてるのに」

「もしかして使いまわしてるんじゃない？」

「うん…」

「やっぱり…パスワードが複雑でも使いまわしていると危ないんだよ」

「何で危ないの？」

「もしパスワードがどこか 1 か所でも漏れてしまったら 悪い人がそのパスワードを使ってほかのアプリにログインできちゃうんだ」

「でも、パスワードを使いまわさないと 管理が大変になるなあ…」

「いい方法があるよ！パスワード管理ツールを使う方法がおすすめ！他にも様々な方法があるから自分に合った方法で適切に管理しようね！」

「そうなんだ！これからは気をつけるよ」



サイバー警察局長賞（最優秀作品）
2年連続受賞！！

そして見事、「サイバー警察局長賞」を2年連続で受賞することができました。本当に光栄でした。2年生は翌日に卒業式があったため、表彰式には行けず、私たち2人を含め、1年生の3名で出席しました。普段、なかなか目にすることができない警視庁の通信指令室や、ポリスミュージアム、警察博物館の見学を行うことができ、貴重な体験をさせていただきました。また、他の団体との交流もあり、啓発動画の制作過程や普段の活動について話を聞くことができ、とても刺激を受けました。



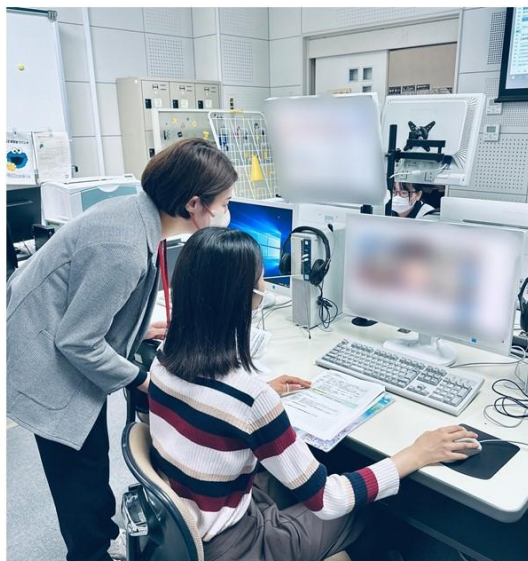
大分県警察本部長への受賞報告と感謝状の拝受

大分県警察への受賞報告も行いました。啓発アニメは、メインターゲットを決めてキャラクター設定に力を入れたこと、30秒アニメのために膨大な枚数のイラストを書いたこと、細部までこだわって動画編集を行ったこと、昨年の先輩の報告会に同席して、自分も頑張ろうと思ったことなどを報告しました。また、めじろんおおいた見守り隊の活動に対して、本部長から感謝状を授与していただきました。



警察庁サイバー警察局との意見交換会（2023.7.24）

また、私たちはユニークな取り組みをしているサイバー防犯ボランティア団体ということで注目していただき、去年、警察庁サイバー警察局の方々が本学にいらっしゃいました。私たちの活動やサイバー犯罪などについて、有意義な意見交換を行うことができました。



CODAとの意見交換会 & YouTubeパトロール指導 (2024.10.23)

昨年の10月には、CODAの方々とネット上の著作権侵害についてなどの意見交換を行いました。意見交換の後、YouTube上に投稿されている著作権侵害の動画について、パトロールを行いました。これまでもパトロール活動は行ってきましたが、改めてパトロールの仕方を教えていただき、とても有意義な時間となりました。

大分県安全・安心まちづくり研修会

2023年8月



8月には、大分県安全安心まちづくり研修会で、県内の防犯団体の一つとしてプレゼンを行いました。



その結果を受けて、10月には「大分県安全・安心まちづくり奨励賞」を受賞することができました。



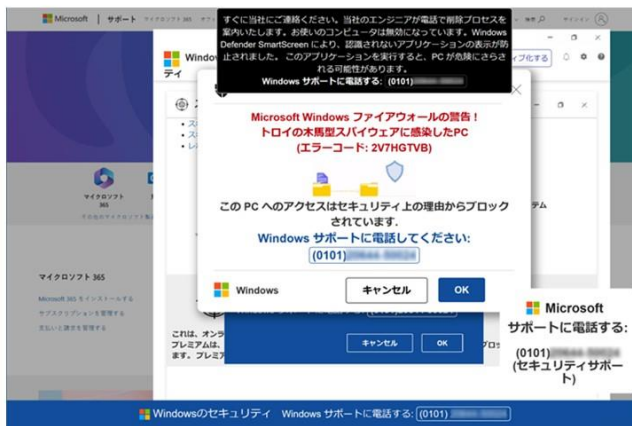
11月には、祝祭の広場で行われた、「県警ふれあいポリスフェスタ」に参加し、サポート詐欺や偽ショッピングサイト対策の啓発活動を行いました。来場者の方々に、今被害者の多いサポート詐欺や偽ショッピングサイトについて、デモ端末を使って対処方法を体験してもらいました。

サポート詐欺とは

偽のセキュリティ警告を表示させて、慌てた被害者に偽のサポート窓口へ電話をかけさせ、その上でサポート料金と称した金銭をだまし取る手口のこと

偽のセキュリティ警告が表示される主な事例

- ①不審な広告のクリック
- ②不審なサイトに誘導する検索結果をクリック
- ③アダルトサイトの動画再生ボタンをクリック
- ④ブラウザの通知機能を悪用した偽のセキュリティ警告通知をクリック

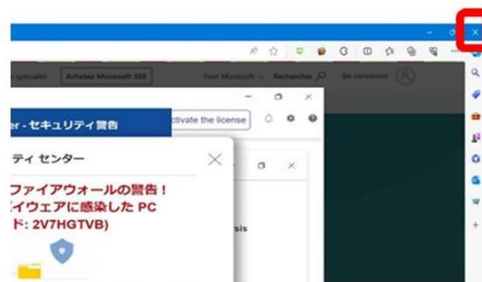


参照: <https://www.ipa.go.jp/security/anshin/attention/2023/mgdayori20240227.html>

サポート詐欺とは、偽のセキュリティ警告を表示させて、慌てた被害者に偽のサポート窓口へ電話をかけさせ、その上でサポート料金と称した金銭をだまし取る手口のことです。不審な広告やサイトにアクセスすると、偽のセキュリティ警告が表示されることがあります。このセキュリティ警告の内容は、全て根拠のない嘘であり、お使いのパソコンが、ウイルスなどに感染したために表示されたものではありません。

警告画面を閉じる方法

①【Esc】キーを3秒程度押す。



②【Esc】キーを長押しした後 画面右上に表示されたXを押す。

参照: <https://www.ipa.go.jp/security/anshin/doe3um0000005cag-att/20231115173500.pdf>

もし、偽のセキュリティ警告が表示されてしまった時は、焦らず落ち着いてブラウザを閉じるだけで問題ありません。実はこの画面、簡単に閉じることができます。まずパソコンの【Esc】キーを3秒ほど押します。次に【Esc】キーを長押ししたら、画面右上にブラウザを閉じることができる×印が出てくるので、それを押します。これだけで簡単に警告画面

を閉じることができます。「県警ふれあいポリスフェスタ」では、デモ端末を使って、このような対処方法を市民の皆さんに説明しました。



こちらは、2月に別府ビーコンプラザで行われた、「ふれあいコンサート」の来場者に向けた、啓発活動です。このイベントでも、サポート詐欺のデモ端末を使って啓発を行いました。実際に、警告画面が表示されたことがあるという声もあり、啓発活動の重要性を実感しました。このような地道な活動も、しっかりと継続していきたいと思います。

～“学ぶ”から“伝える”へ～ 学生制作コンテンツ (2022年度)	
	【大分県/情報モラル】"推し"は正しく応援しよう！【星野夜めまちゃん】 はじめまして！大分県立芸術文化短期大学 情報コミュニケーション学科 野田ゼミ公認キャラクターの星野夜めまです。今回は海賊版に関する情報モラルについて、クラスメイトの孝太くんと考えてみたよ。好きなコンテンツや推しがいる人は、孝太くんみたいに海賊版を利用しないように気を付けようね！
	二次創作ってなに？ ネット上でよく見る二次創作って何だろう？ どんなことに気を付けなきゃいけないの？ 星野夜めまちゃんが「ちょさく犬」と一緒に、二次創作の権利とモラルについて考えてみたよ。
	星野夜めまちゃんのLive2D紹介動画 研究室のバーチャルキャラクター「星野夜めま」ちゃんの紹介動画です！ めまちゃんは著作権を学ぶ授業の中でみんなでアイデアを出し合って生まれたキャラクターです。2022年に初めてLive2Dによる動画がお披露目され、以降、ネット上の権利と文化を守るためのキャラクターとして活躍しています。
	フィッシング対策 制作：めじろんおおいの見守り隊 【警察庁サイバー防犯ボランティア広報啓発コンテスト入賞作品】 警察庁主催のサイバー防犯ボランティア広報啓発コンテストで 最優秀作品 を受賞したフィッシング詐欺に関する啓発動画です。 全国の運転免許センター等の警察関連施設で活用されました。

警察庁のコンテストに応募した以外にも、情報化社会の様々な課題を見つけ、教材などの創作と公開を通じて社会に貢献する活動を行っています。

～“学ぶ”から“伝える”へ～ 学生制作コンテンツ（2023年度）



ID・パスワードの設定と管理 制作：めじろんおおいた見守り隊

【警察庁サイバー防犯ボランティア広報啓発コンテスト応募作品】

警察庁主催のサイバー防犯ボランティア広報啓発コンテストに応募したID・パスワードの適切な管理をよびかける啓発動画です。シナリオ・絵コンテ・イラスト・BGM・効果音に至るまですべて学生たちの手作りです。2年連続「最優秀作品」を受賞！



【情報！】お姉ちゃん教えて！産業財産権ってなに！？【星野夜めま】

産業財産権について、お姉ちゃんに教えてもらったよ。
特許庁？J-PlatPat？…初めてのことはばかりだったけど分かりやすく教えてくれたんだ。
さすがお姉ちゃん！高校の「情報！」でも学ぶ内容だから、高校生のみんなもぜひ観てね！



高校生が誤解しやすい！？SNSと著作権TOP3！！

身近な著作権について誤解の多いことを同じクラスの日暮（ひぐらし）まれちゃんと話したよ！みんなは大丈夫かな？一緒に確認しよう！！
高校生を対象としたアンケート調査の結果から、特に多かった著作権に関する誤解や疑問を星野夜めまちゃんが解決！



著作権のうた

初音ミクと星野夜めまが著作権について紹介するボカロMV。
作詞・作曲・イラスト・動画編集すべてを学生が手掛けた渾身の一作！
著作権は誰にでも関係あるとても大切な権利だから、もっと身近に感じてほしいな。



本日はチラシをお配りしていますので、その他のコンテンツもぜひご覧ください。

活動を通して

・ネット社会に潜む犯罪や危険を実感

- ・危険な投稿もパトロールすると簡単に発見可能
- ・身近に犯罪や危険なことがあることを実感
- ・若い世代の情報教育の重要性

・大分から全国に貢献できる

- ・大分にいながら全国的な犯罪未然防止に寄与
- ・著作権に関する全国初の取組みが注目
- ・警察庁のコンテストで2年連続全国優勝

最後に、活動を通して、私たちはネット社会に潜む犯罪や危険を実感しています。普段、目にしないような危険な書き込みも、キーワードの隠語を入れるとたくさん出てくるので、本当に身近なところに危険が潜んでいるということは、インターネットを使い始める若い世代のうちから、情報教育をしっかりとする必要があると考え、卒業研究でも、情報モラル教育に関することなどに取り組んでいます。私たちは、サイバー防犯ボランティアの活動を通じて、身近な

ところに危険が潜んでいることをより多くの人に伝え、犯罪の未然防止に繋がっていきたいと考えて、サイバーセキュリティについて卒業研究を始めたところです。

また、サイバー防犯ボランティアは、大分にいながら東京の薬物売買を通報でき、地方にいても、全国の犯罪の未然防止に貢献できる点に、やりがいを感じています。さらに、独自で行っている著作権侵害のパトロールは、全国初の取組みが注目されたり、警察庁の広報啓発コンテストでは2年連続全国優勝できたりなど、サイバーならではの活躍ができることも魅力です。今後も、地道な活動を継続しながら、新しいことにもチャレンジしていきたいです。

御礼

・警察関係の皆様

- ・平素よりボランティア活動へのご助言・ご協力ありがとうございます。
- ・サイバー犯罪対策課の皆様は、ボランティアの趣旨をご理解下さり、本当にいつも寄り添ってご支援して下さるため、学生たちも安心して活動することができます。
- ・めじろんおおいた見守り隊は今後も常に進化しながら、若い力で社会問題の解決に寄与していきたいと思いをします。

来年度は3連覇にチャレンジします！

最後に警察関係の皆様へ、私たちからお礼を申し上げたいと思います。

いつもボランティア活動へのご助言ご協力を賜り、誠にありがとうございます。特に、大分県警のサイバー犯罪対策課の皆様は、いつも寄り添ってご協力して下さるので、私たちも安心して活動をする事ができています。そして、これが学びにも繋がっています。ぜひ今後ともよろしくお願いいたします。

めじろんおおいた見守り隊は、今後も常に進化しながら、若い力で社会問題の解決に寄与していきたいと思いをします。来年度のコンテストでは、3連覇を狙ってチャレンジしたいと思います。ご期待ください。ご清聴ありがとうございました。



ご清聴ありがとうございました！

講評

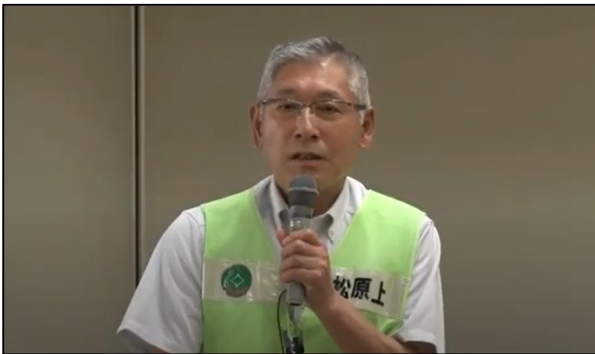
福岡大学 人文学部 文化学科 教授 大上 渉

発表ありがとうございました。現在インターネットを使った、闇バイト、児童ポルノ、違法薬物などの犯罪は、残念ながら犯罪者のツールとして定着しつつあります。皆さんの活動は、インターネット犯罪だけでなく、犯罪全般の未然防止に重要な役割を果たしていると思いました。

「警察庁のサイバー防犯ボランティア広報啓発コンテスト」で2年連続最優秀賞を受賞されたということで、私も事前にYouTubeで動画を拝見しました。30～40秒の短い時間でさくっと見られる動画は、若者の感性に刺さる動画だと思って見ていました。こうした取組が、皆さん以外の若い人々に広く伝わっていけたらいいなと思いながら、お話を聞いていました。

また、学生のボランティアは、人数が減って活動がしぼむなどの課題がありますが、皆さんの取組としましては、研究室が主体で、研究室に入ってきた学生さんは必然的に取組に参加するということによろしいですね。それはいい取組だと思います。ありがとうございました。

松原上安全パトロール部会（鹿児島県）



松原上安全パトロール部会 《鹿児島県》

九州ブロック防犯ボランティアフォーラム
令和6年6月22日（土）
宮崎公立大学 交流センター多目的ホール

1/44

皆さまこんにちは。鹿児島県から参りました、松原上安全パトロール部会の代表をしております、福丸と申します。
よろしくお願いいたします。



2/44

桜島を眺望できます、鹿児島市と霧島市の間に隣接している始良市。私たちは、鹿児島県内で住みやすい街
No.1 の始良市から参りました。私たちの自治会は、この丸の範囲です。



松原上地区の特性

松原上地区は、始良市のJR帖佐駅の南側に位置し、地域内には始良警察署と運転免許試験場があります。地域の一部が都市計画整備事業で新しい街並みができました。区域は1区から12区の編成となっており、年々人口の増加が見られ「住んで安心・安全」な地域となっています。

なお、平成27年4月に開校した松原なぎさ小学校があり、令和5年5月1日時点の住基世帯数2,451戸、住基人口5,736人です。

地勢では、鹿児島湾に隣接している地域の標高は1.7～2.5mで鹿児島県の津波浸水想定範囲内にあり、降水時には度々浸水する区域が発生している。

3/44

近くには、始良警察署、そして鹿児島県の運転免許試験場があります。私たちの組織があります、松原上自治会はこの円のところで、ここに平成 27 年度に開校した、松原なぎさ小学校があります。元々は、ここに日豊線があり、建昌小学校の子どもたちの見守りをしていましたが、平成 27 年度に学校開校とともに、松原なぎさ小学校の子どもたちを対象に見守り活動を始めて、今年で 10 年目を迎えています。



4/44

こちらが自治会と小学校です。

松原上安全パトロール部会の経緯

令和 6 年 4 月 1 日
松 原 上 自 治 会

平成17年は全国的に子どもが被害者となる犯罪が多かった。特に被害件数の割合が高かったのが路路・横断であり、道路での発生であった。

このような状況のなか、松原上自治会では、「地域児童の安全を守る、併せて子どもたちとのふれあいを促進する。」

各区の区長が近長となり各区等の連絡と具体的な活動を進める。」ことを目標に、帽子と腕章を渡した活動を始めた。

建	平成18年 1月	区長が中心になり各区で防犯ボランティアとして見守りを開始(150人程度)
昌	平成18年 4月	自治会で「松原上安全パトロール部会規約」の制定と部会員の名簿を作成し組織化する。
小	平成24年4月	「あいっ子見守り隊」の協力者は344名の登録があり、松原上自治会は205名で総数6割である。
学	平成27年 3月	小学校区の再編により建昌小学校から松原なぎさ小学校区へ見守り活動を移行する。「あいっ子見守り隊」の登録数は75名
校	平成27年 4月開校	
松	平成27年 5月	見守り活動で表彰(奈良地区防犯協会並びに奈良警察署長)
原		
な		
ぎ		
さ		
小	平成27年 8月	3台の青色回転灯装備車の登録(自主防犯パトロールの開始)
学		
校		

	平成27年 9月	防犯活動で表彰(鹿児島県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民会議)
	平成28年 4月	「あいっ子見守り隊」の登録数は100名
松	平成28年 6月	1台の青色回転灯装備車の追加登録(4台での自主防犯パトロールの開始)
原	平成28年10月	青色回転灯装備車1台にドライブレコーダ設置
な	平成28年11月	防犯ボランティア団体代表者交流会で活動事例発表 (11月16日鹿児島県警察本部)
ぎ	平成29年 4月	「あいっ子見守り隊」の登録数は88名
さ	平成29年10月	地域安全活動並びに少年の健全育成で表彰(公益財団法人鹿児島県防犯協会並びに鹿児島県警察本部長)
小		
学		
校	平成30年 4月	「あいっ子見守り隊」の登録数は84名
	平成30年 6月	南日本こども新聞「オセモコ」で見守りボランティアを紹介(南日本新聞平成30年6月9日掲載)
	平成30年 9月	南日本こども新聞「地域総合」で「力あわせ地域の安全を(9月3日新学期初日に緊急集会)」を紹介(南日本新聞平成30年9月4日掲載)

5/44

5/44

こちらは、私たちの組織の経緯です。平成 17 年度に、全国的に子どもを対象とした犯罪が多く発生しました。それを踏まえて、18 年度に組織を立ち上げ、子どもたちの安心安全確保のために、規約を作って活動しています。当初は、区長を中心に防犯ボランティアが 150 人程度で活動していましたが、年々子どもの見守りをしてくださる方々が減少しています。

今まで各団体より、私たちの活動に対する感謝状をいただいています。最初の感謝状は、地域の警察署からいただきました。その後、鹿児島県警察本部長からもいただいています。

松 原 な ぎ さ 小 学 校	平成30年10月	○平成30年度文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」で表彰(10月25日開催の全国学校保健安全研究大会において受賞伝達) 
	平成30年12月	○防犯ボランティア団体代表者交流会で活動事例発表(12月7日鹿児島県警察本部)
	平成31年 3月	○2台の青色回転灯装備車の登録抹消(2台での自主防犯/パトロールの継続)
	平成31年 4月	○見守り隊員 82名 ○「ながら見守り」による防犯対策の強化 
学 校	平成31年 4月21日	○第47回松原上通常総会で子ども見守り隊員に永年勤続(感謝状)を授与 【13年】 山口 修氏 黒木 宏行氏 山口 廣己氏 上嶋 卓朗氏 地頭方 修氏 山元 秀治氏 黒木 照貴氏 樋口 修一氏 田原 謙氏 池田 貴生氏 日高 榮二氏 阿世知包清氏 【12年】 種子田虎雄氏 西里田 工氏 【11年】 野村 義明氏 脇田 達春氏 【10年】 岩田 秀氏 本町 俊彦氏
	令和元年 5月	○「あいっ子見守り隊」の登録数は80名
松 原 な ぎ さ 小 学 校	令和 2年 4月	○新型コロナウイルス感染症拡大予防 ○「あいっ子見守り隊」の登録数は59名
	令和 3年 4月	○「あいっ子見守り隊」の登録数は58名
	令和 3年 4月18日	○第49回松原上通常総会で子ども見守り隊員に永年勤続(感謝状)を授与 【13年】 岩元 清久氏 【10年】 末永 公生氏
	令和 4年 4月	○「あいっ子見守り隊」の登録数は56名
		○第50回松原上通常総会で子ども見守り隊員に永年勤続(感謝状)を授与 【10年】 村田 弘幸氏 入部久俊氏
	令和 5年 4月	○「あいっ子見守り隊」の登録数は51名
		○令和6年3月4日開催の「あいっ子見守り隊」への感謝の会で、松原なぎさ小学校10周年記念の「見守り隊」ジャンパーを配布(スクール・検討委員会とコミュニティ協議会で製作50番) 
		○令和6年3月12日奈良警察署より防犯グッズの提供(贈 県金取組防犯協議会) 
	令和 6年 4月	○「あいっ子見守り隊」の登録数は44名

6/44

6/44

その他にも警察署を通じて、金融機関からグッズを寄贈していただきました。いただいたものは、隊員の方に配布しています。

これは、今年の隊員のメンバー表です。私たちの自治会を住基ネットで調べてみると、2300 世帯のうち自治会員数は 1500 世帯ほどで、私が自治会長している下に、1 区から 12 区まで各区に区長がいます。その区長を中心に、見守り隊の方を配置しており、今年的人数は 44 名です。



1区・2区の見守り隊の皆さん(隊員は9名)



3区・4区・5区の見守り隊の皆さん(隊員は14名)



6区・7区・8区・9区の見守り隊の皆さん(隊員は9名)



10区・11区・12区の見守り隊の皆さん(隊員は12名)

8/44

こちらが各区の見守り隊の方々です。全員ではありません。メンバーの中には働いている方々もいるため、全員集まるのはなかなか難しいです。



9/44

学校はここ(左上)です。学校と協議して、この青い線が通学路となっています。赤い丸は、朝・夕立哨していただいている方々の場所です。そして110番の家も表示しています。

始良市立松原なぎさ小学校 下校時刻表

【5月】

月	日	曜日	校時	行事等	下校時刻（教室を出る時刻）
5月	1	水	B校時		1年 13:45 2、3年 14:30 4～6年 15:15
	2	木	A校時	春の一日遠足	1～4年 14:50 5、6年 15:35
	3	金		憲法記念日	
	4	土		みどりの日	
	5	日		こどもの日	
	6	月		振替休日	
	7	火	A校時		1～4年 14:50 5、6年 15:35
	8	水	A校時	家庭訪問①	13:15（全学年）
	9	木	A校時	家庭訪問②	13:15（全学年）
	10	金	A校時	家庭訪問③	13:15（全学年）
	11	土	A校時		11:20（全学年）
	12	日		連休日	
	13	月	通常校時		1年 14:10 2～6年 15:10
	14	火	A校時	家庭訪問④	13:15（全学年）
	15	水	A校時	家庭訪問⑤	13:15（全学年）
	16	木	A校時	家庭訪問⑥	13:15（全学年）

14	火	A校時	家庭訪問④	13:15（全学年）
15	水	A校時	家庭訪問⑤	13:15（全学年）
16	木	A校時	家庭訪問⑥	13:15（全学年）
17	金	A校時		1、2年 14:50 3～6年 15:35
18	土		連休日	
19	日		連休日	
20	月	通常校時		1年 14:15 2～6年 15:10
21	火	A校時		1～3年 14:50 4～6年 15:35
22	水	通常校時		1～3年 14:50 4～6年 15:35
23	木	A校時		1年 14:00 2～6年 14:50
24	金	A校時		1、2年 14:50 3～6年 15:35
25	土		連休日	
26	日		連休日	
27	月	通常校時		1年 14:15 2～6年 15:10
28	火	A校時		1～3年 14:50 4～6年 15:35
29	水	A校時		1～3年 14:50 4～6年 15:35（5年留年学習）
30	木	A校時		1年 14:00 2年 14:50 3～6年 15:35（5年留年学習）
31	金	A校時		1、2年 14:50 3～6年 15:35（5年休養措置日）

10/44

学校と協議して、子どもたちの下校時刻表を毎月いただいています。この時間帯に立哨していただくようお願いしています。

資料－1 令和5年度の活動報告

活動報告

月 日	場 所	出 席 者	内 容
R5.4.7	松原上地域内	福丸	防犯・交通安全啓発用のほり旗更新
R5.4.17	松原なぎさ小学校	福丸、田中、津原	全児童との対面式（リモート）
R5.4.27	加賀ホール	福丸	始良市防犯・暴力団対策協議会総会
R5.5.7	松原上自治公民館	安全パトロール部員 黒江校長	安全パトロール部会 R4活動報告 R5活動方針
R5.5.25	セームス始良店前の 交差点	福丸、樋口慎、村田 下井田、原田昭	なぎさ小学校1年生の交通安全教室
R5.6.29	松原なぎさ小学校	福丸	スクールゾーン検討委員会
R5.8.15	松原上地域内	福丸	防犯・交通安全啓発用のほり旗更新
R5.10.31	あいり自動車学校	福丸	交通安全ナイトスクール
R5.11.21 ～22	松原なぎさ小学校	福丸、西位、年永 黒木照、池田、田中	持久走大会に向けた試走日の交通安全講座
R5.12.26	イオンタウン始良	福丸	年末年始の交通安全防正運動に伴う キャンペーン
R6.2.13	松原上地域内	福丸	防犯・交通安全啓発用のほり旗更新
R6.3.4	松原なぎさ小学校	安全パトロール部員 （小学校区内24人 参加、内松原上は3人）	始良っ子見守り隊への感謝の会 （なぎさ小学校10周年記念の見守り隊 ジャンパーを配布）

あいっ子見守り隊による登下校時の立哨活動について

令和5年4月（延べ18日） 5月（延べ21日） 6月（延べ23日）
7月（延べ14日） 8月（延べ1日） 9月（延べ22日） 10月（延べ22日）
11月（延べ21日） 12月（延べ17日）
令和6年1月（延べ12日） 2月（20日） 3月（延べ16日） 年間207日

活動方針

松原上安全パトロール部会

◆目 的

- ・地域児童の安心安全を守り、併せて子どもたちとのふれあいを促進する。
- ・各区の区長が班長となり、各区毎の連絡と具体的な活動を推進する。

◆活 動

- （1）子どもの登下校時において、通学路の安全確保のために立哨や巡回パトロール等を実施する。
- （2）必要に応じて、学校と連携を図って、課外学習（学校敷地外）での立哨や見守りを実施する。
- （3）行政が開催する関係行事等への参加

◆活動方法

- （1）所定の場所（交差点等）での立哨
- （2）徒歩または自転車等によるパトロール
- （3）青色回転灯を装着した自動車によるパトロール

◆期待される効果

- （1）犯罪をたくらむ者に犯行を諦めさせる。
- （2）犯罪をたくらむ者の地域への接近を防止する。
- （3）地域住民に安心感を与える。

11/44

左は、私たち松原上安全パトロール部会の、昨年度の活動記録です。昨年は、自治会の皆さま方によって年間207日活動しています。右が部会の規約です。

◆活動上の留意点

- (1) 無理なく、気長に、安全第一に活動する。
- (2) 組織的に取り組み、活動を長く継続させる。
- (3) 積極的に声をかけ、地域で子どもたちを守り育てる。
- (4) 登下校時のあいさつや見守りなどを通して、子どもたちとの関係づくりに心がける。
- (5) 繁華街や夜間など、心配な場面で出会ったときも優しく声をかける。

◆活動上の携行品

- (1) 所定のベストを着用し、できるだけ目立つようにする。
- (2) 所定の腕章や帽子を着用する。
- (3) 横断旗を使用する。
- (4) メモ帳や筆記用具を携行する。
- (5) 緊急時に備えて、できるだけ携帯電話を携行する。

◆「110番」通報の仕方

県内の「110番」は、すべて鹿児島県警察本部（通信指令室）で集中運用している。

緊急を要する事件や事故が発生した場合は、慌てず、落ち着いて、事件・事故の場所や内容を簡潔に伝える。

もし、子どもが事件に・事故に巻き込まれたら



12/44

そして、左には活動上の留意点等を記載しています。右は事故が発生した時の連絡体制です。

登下校防犯プランの概要【始良警察署防犯資料より】

登下校時における子供の安全の課題

- (1) 子供の被害は登下校、特に下校時(15~18時)に集中
犯罪件数が減少する中、ほぼ横ばいで推移
- (2) ①既存の防犯ボランティアの高齢化、②共働き家庭の増加
⇒「地域の目」が減少、「見守りの空白地帯」が生じている。

→ 登下校時における総合的な防犯対策の強化が急務

1. 地域における連携の強化

- (1) 登下校時における防犯対策に関する「地域の連携の場」の構築
 - (2) 政府の「登下校防犯ポータルサイト」による取組の支援
- 警察 学校 放課後児童クラブ等
- 地域住民 保護者 自治体

2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善

- (1) 通学路の防犯の観点による緊急合同点検の実施、危険個所に関する情報共有
- (2) 危険個所の重点的な警戒・見守り
- (3) 防犯カメラの設置に関する支援、防犯まちづくりの推進

4. 多様な担い手による見守りの活性化

- (1) 多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」等の推進
- (2) スクールガードの養成、防犯ボランティア団体の活動等の支援
- (3) 「子供110番の家・車」への支援等



5. 子供の危険回避に関する対策の促進

- (1) 防犯教育の充実
- (2) 集団登下校、ICタグ、スクールバス等を活用した登下校の安全確保の推進

緊急時の連絡先

始良警察署 ☎65-0110 松原なぎさ校区コミュニティ協議会 ☎73-8371

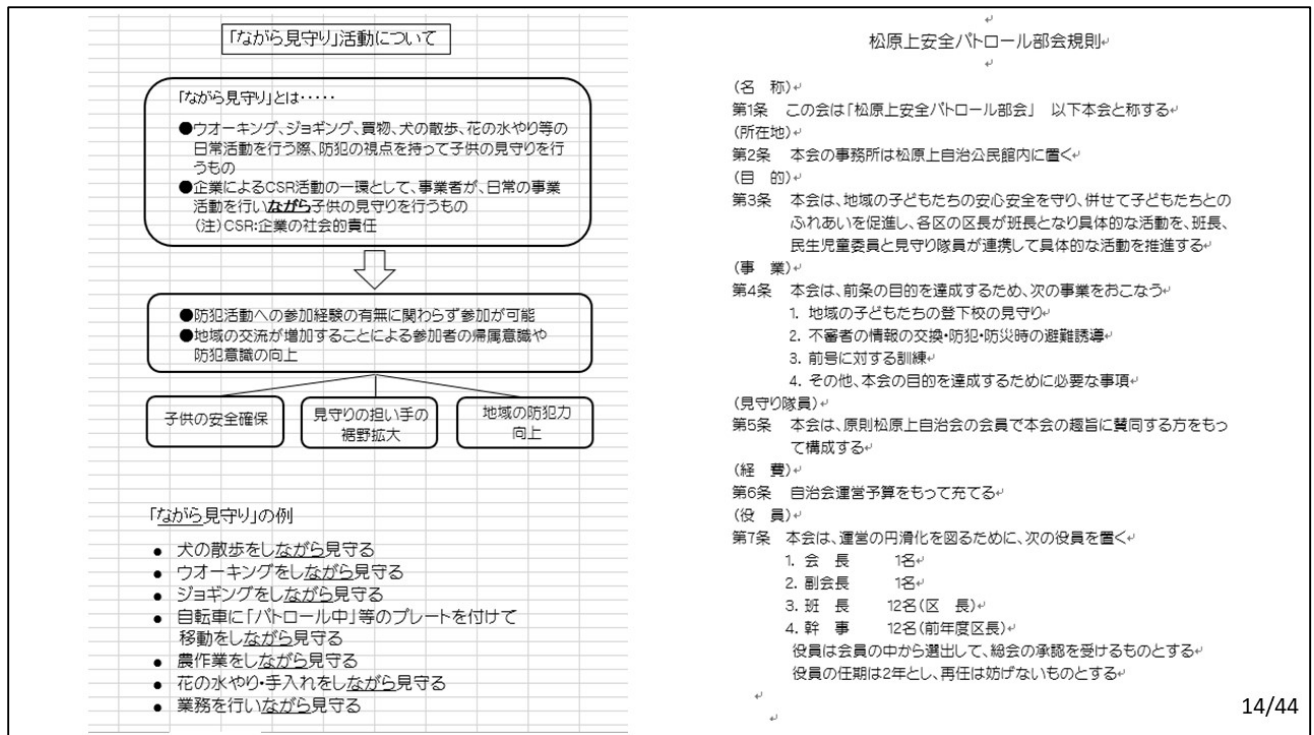
始良文番 ☎65-2131 松原自治公民館 ☎65-5406

松原なぎさ小学校 ☎73-7931 帖佐中学校 ☎65-2021



13/44

これは、登校時における子供の安全の課題について記しています。



現在、隊員の方の減少に伴い、「ながら見守り」としても活動しています。現在、この「ながら見守り」活動に協力してくれている介護事業所が 1 件あり、他に未加入世帯の方が 1 人、毎日協力していただいています。左が「ながら見守り」活動の内容です。

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
事業費	2,627,185	2,320,000	▲ 307,185	
①夏祭り	1,100,000	1,000,000	100,000	初穂料他、会場設営、警備、照明、トイレ、謝礼、弁当、散物他
②スポーツ大会	350,000	350,000	0	参加商品代、謝礼、スタッフ弁当他
③敬老会	700,000	800,000	▲ 100,000	75歳以上 408名、古稀(70歳)31名 記念品代・弁当代
④地区活動費	177,185	0	177,185	協力員会議お茶代他 (各区の限度額30,000円)
⑤安全パトロール部	100,000	50,000	50,000	協力者へのお礼
⑥自主防災部会	100,000	50,000	50,000	研修会、飲み物
⑦子ども育成会	100,000	70,000	30,000	図書カード
助成金	350,000	421,000	71,000	
①青壮年部	130,000	130,000	0	
②福祉部	140,000	121,000	19,000	
③太鼓部保存会	80,000	80,000	0	
④松寿会	0	90,000	▲ 90,000	
負担金	250,000	270,000	20,000	
消防後援会費	150,000	150,000	0	150円×1,000世帯
福祉協議会費	100,000	120,000	▲ 20,000	200円×500世帯
特別会計へ繰り入れ	600,000	0	600,000	
A E D サービス代金	71,500	66,000	5,500	5,500円×13ヶ月
公民館維持管理費	1,644,000	50,000	1,594,000	事務室床張替及び地下地盤補修 1,502,600円 消防点検2回/年 40,900円 冷暖庫点検 40,000円 浄化槽清掃料金 60,495円
50周年記念誌発行	0	1,330,000	▲ 1,330,000	
施設備品更新費	0	413,000	▲ 413,000	
予備費	553,315	496,000	57,315	LED工事費10基149,600円
支出合計	16,821,000	16,158,000	663,000	
総収入 総支出 = 次年度繰越金 16,821,000 16,821,000 0				15/44

そして、自治会の規約の中、予算の中で安全パトロール部会という活動をしています。この 5 万円というのは、コロナ関係であまり活動ができなかったため、5 万円となっていますが、コロナ後は 10 万円で活動しています。

行政からの助成金を活用

パトロール隊備品購入補助基準

(目的)

- 1 始良市地域安全パトロール隊及び自主防犯パトロール隊に対し、防犯パトロール用品を支給することにより、地域防犯力の向上に資することを目的とする。

(補助対象)

- 2 前項に定める者及び団体のほか、特に必要と認める者及び団体を補助対象とすることができる。

(補助範囲)

- 3 始良市地域安全パトロール隊の備品購入補助については、全額補助とする。ただし予算の範囲内において補助する。

- 4 自主防犯パトロール隊については、下記のとおり予算の範囲内において補助する。

- (1) 新たに青パト車両を登録する場合、青色回転灯の購入補助として10,000円を補助する。青色回転灯の購入代金が1万円未満の場合は、購入代金の全額を補助する。

- (2) その他の備品(帽子、ベスト、腕章、懐中電灯等)の購入補助については、総額の半額以下にあたる下記の金額とする。

- ◎ 20,000円未満の場合は、5,000円を補助
- ◎ 20,000円以上、40,000円未満の場合は、10,000円を補助
- ◎ 40,000円以上、60,000円未満の場合は、20,000円を補助

- (3) 補助金の上限額については、青色回転灯及びその他の備品購入に対する補助を合計し、**1団体あたり年間2万円以内とする。**

- 5 その他

- (1) 補助金請求の場合、購入品が分かる写真及び領収書の写しを受理する。

様式

令和3年7月15日

安全パトロール部会
(子ども見守り隊) 各位

松原自治会
会長 福丸 英徳

子どもたちの登下校時の見守り状況について(意見収集のお願い)

毎日暑い日が続いております。皆さま方におかれましては日々朝夕の見守り活動に
対しまして感謝申し上げます。
さて、1学期も7月20日に終了式が予定されており、子どもたちは長い夏休みに入り
ます。

よって、1学期間においての子ども達の様子、下記要領でお聞かせいただければ
取りまとめ学校に報告、改善点については関係団体への申し入れにする予定で
すので、ご協力のないご意見を願います。

なお、提出を8月2日(月)の区長会まで、区長宅もしくは自治公民館までお届け下さ
い。毎週同じことの繰り返しですが、継続していくことが必要と考えています。

切り取り

ご意見欄	氏名: 福丸 (4)		
①通学路	②あいさつ	③交通安全	④その他
① 中々、自転車通学路が道路のなかで、歩道の 通りが狭い。基本的な安全が確保されれば、歩道に 通りたい。			
② 自転車通学や登下校の様子を学校で監視し、 歩道の様子にも通りたい。(担任 福丸 英徳)			
③ 小中学校下校時、児童が歩道に行くまでの通行を 安全に確保(歩道の様子も通りたい)			

16/44

他に、行政からの補助金もいただいています。補助金は、年間1団体あたり2万円以内となっています。これは通常のパトロールの申請ではなく青パトの申請です。青パトをしているところに対して、年間2万円という補助金があります。そして、活動の中で、1学期、2学期、3学期の学期ごとに見守り隊の方々から、意見をいただいています。

松原なぎさ小学校
校長 上栗 博文 殿

令和3年8月4日

松原自治会
会長 福丸 英徳

子どもたちは楽しい夏休みに入りましたが、新型コロナウイルス禍では思い出に残るような生活ができないのが残念です。

さて、一学期の見守り活動も無事に終わりましたので、子どもたちの登下校時の様子を報告してもらい整理しました。

今回は千葉県で発生しました事故を踏まえ、見守り隊より再三の意見がありました。学校側でも保護者会と連携し道路管理者や警察署等への要望を行い、子どもたちの安全の確保に努めていただきたいと思います。

なお、意見等は下記のとおりですので、保護者会への情報共有をお願いいたします。

記

1学期の活動状況の報告

【通学路】

- ① 交通量の多い幹線道路において、幅員が非常に狭い区間もあり危険と隣り合わせであります。通学路の変更を検討する必要があります。
- ② 車道が狭いままの状態で、歩道が狭いままの状態で、それを避けて児童が車道へ飛び出し危険である。
- ③ 小学校下校時、児童クラブ(風の園)に行く児童の通行を統一してもらいたい。(信号機のない交差点の通行)
- ④ 通学路を市道十日町線を利用すれば交通量も多く、歩道の安全幅は狭く、非常に危険であるので、十日町線より海側の市道(市道鶴田〜町田線)を利用したい。

【あいさつ】

- ① 今年の1年生は元気よくあいさつしてくれる。小学3〜5年生の5人程のグループが毎朝元気よく大きな声であいさつしてくれるので、見守っている自分たちが元気もらっている。残念なことに70%程の児童は無表情であり先行きが思いやられます。ちなみに、建昌、始良、重富小の児童は元気よくあいさつしてくれる。

- ② こちらから声をかけると大多数の児童があいさつしてくれます。続けて欲しいです。
- ③ 横断歩道で一時停止して待っていると、横断歩道後、帽子を取りしっかりと頭を下げて挨拶のできる児童もいます。そんな朝は児童からの「ご褒美です」一日中気持ちいいものです。是非とも学校でも報告し褒めてあげて下さい。
- ④ 1組(2人づれ)だけあいさつの出来ない児童がいます。
- ⑤ 明るく大きな声のあいさつは気持ちのいいものです。子どもたちが進んであいさつできるように心がけたいものです。

【交通安全】

- ① 1ヶ月前、横断歩道を児童が渡り始めた時、十日町方面から来る30代女性の車を手前30mで確認し横断歩道で停止の合図をしたのに、これを無視して突っ込んできて児童の手前横断歩道でようやく停止した。厳重注意し、警察に状況を通報した。
- ② 信号機のない変形四差路交差点では、雨天時の午前6時50分前後は一旦停止線で、半数近くの車が止まらず見守り隊二人の連携が大変です。
- ③ 雨天時は視界が悪いので赤色懐中電灯の使用が良いです。
- ④ 時々、急いで帰る児童がいます。特に、信号機のない横断歩道は必ず止まって、左右をしっかり見て渡りましょう。
- ⑤ 以前から度々指摘していることであるが、先月6月28日千葉県八街市で下校中の小学生の列に、トラックが突っ込み5人が死傷した痛ましい事故が発生した。私たちのなぎさ小学校区の「十日町線」も同じような事故がいつ発生してもおかしくない程危険な状況にある。数年前、上下線と下線ともに歩道幅が拡充されたが不十分。できるならば(A)十日町線より一歩側、内陸側の市道(市道鶴田〜町田線)を通学路とする。(B)片側だけでも「ガードレール」を設置する。など、もっともっと安全な通学路となるよう是非ともお願いしたい。福丸会長さん、なぎさ小学校と連携して警察署に要望書を提出するなど、即行動を起こしていただきたいと思います。なぎさ校区コミュニティ協議会の会長さんにも賛同・協働してもらって、更に強力な要請になるのでは?八街市でも「ガードレール」設置の方向に進んでいるようだ。大きな事故が発生し犠牲者が出てからでは遅い。その前に是非実現を!
- ⑥ 歩道を児童同士でふざけて、今にも車道へ飛び出してくるような状況によく遭遇することがあります。見守り中でスピードを減速しているから事故にもなりませんが、もしスピードを出した車がいたら大事故にもなり兼ねません。学校での指導をお願いしたいと思っています。

17/44

この意見書はまとめて、学校に報告しています。

関係各位

令和3年1月13日

始良市立松原なぎさ小学校
校長 上 栗 博 文

「あいらっ子見守り隊」2学期の活動状況の報告への対応について

新春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のことと拝察いたします。本年も、子供たちの登下校の安全確保等、変らぬ御協力を賜りますよう、心からお願いいたします。

さて、2学期における子供たちの登下校の様子を中心に、皆様方から多くの御指導や御意見を賜ることができ、心から感謝いたします。1学期に比べ、あいらっ子を中心に少しずつ改善されていることはありますが、2学期は特に下校時の状況に課題があります。いただいた御意見等を基に、子供たちのよりよい成長を目指して徹底した取組を進めてまいります。

現段階では、下記の点について取り組んでいますのでお知らせいたします。今後ともお気づきの点など御連絡いただければ大変有難いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1 生徒指導主任及び安全指導担当に指示し、各学級での安全指導の徹底に努めます。併せて、来年度に向けて、通学路の安全点検を実施した上で、通学路の見直しを進める予定です。また、1月18日に予定している職員会議において、皆様方からいただいた「2学期の活動状況の報告」を提示し、全職員で共通理解を図った上で、徹底した指導を進めます。

2 PTA総務部（PTA会長、副会長、書記、会計）に、皆様方からいただいた「2学期の活動状況の報告」を提示し、共通理解を図る予定です。今後、全ての保護者への啓発を図る手立てを検討していきます。

3 9月も実施しましたが、1月18日（月）～22日（金）7：20～7：50の日時において、全教職員が交代で、あいらっ子見守り隊の方々とともに登校指導を実施する予定です（立哨場所：セイムス前交差点、簡易郵便局前交差点、朝日団地入り口横断歩道、松原下横断歩道）。その際、子供たちの状況やお気づきの点など、ぜひ職員へお伝えいただければありがたいです。

来年度は、予め学校の年間計画の中に全職員による立哨指導を設定する予定です。その中で、立哨場所を変更したり、下校指導も計画したりするなど効果的な取組になるよう検討したいと考えています。計画ができあがりましたら、皆様にも事前にお知らせいたします。

令和5年度

スクールゾーン委員会

【会 順】

- 1 開会のあいさつ
- 2 自己紹介
- 3 会則について
- 4 協議
(1) 令和4年度事業実績及び決算報告について
(2) 令和5年度事業計画及び収支予算について
(3) 情報交換
(4) その他
- 5 閉会のあいさつ



令和5年6月29日(木)
16:00～17:00
始良市立松原なぎさ小学校

18/44

学校からは、校長名でこのような検討をどのように進めていくか、意見をいただいて見守り隊の方々に報告しています。

そして、学校は地域と一体となって、年に3回ほど学校で「スクールゾーン委員会」の会議を行っています。

始良市立松原なぎさ小学校スクールゾーン委員会会則

- 第1章 総則
- 第1条 本会は、松原なぎさ小学校スクールゾーン委員会と称する。
- 第2条 本会の事務局を松原なぎさ小学校に置くものとする。
- 第3条 本会は、学校職員代表、PTA代表、地域代表、関係団体等の代表をもって組織する。
- 第2章 目的
- 第4条 本会は、松原なぎさ小学校区内の児童生徒等の大切な生命や安全を交通事故や不審者等から守ることを目的とする。
- 第5条 本会は、その目的を達成するために、次の活動をする。
- (1) 通学路の点検
 - (2) スクールゾーン内の交通安全施設及び交通規制に関する提案
 - (3) スクールゾーン内における交通安全活動の推進
 - (4) その他必要な事項
- 第3章 役員
- 第6条 本会に次の役員を置く。
- (1) 委員長 1名
 - (2) 副委員長 1名
 - (3) 事務局 1名
 - (4) 書記・会計 1名
 - (5) 監事 2名
 - (6) 顧問 若干名
- 第7条 役員は、次のとおりとする。
- (1) 委員長、副委員長は本会で選出する。
 - (2) 事務局、書記・会計、監事、顧問は委員長が委嘱する。
- 第8条 役員は次のとおりとする。
- (1) 会長は本会を代表し、会務を統轄する。
 - (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその任務を代行する。
 - (3) 事務局は、会長の命を受けて会務を執行する。
 - (4) 書記・会計は、本会の庶務会計に従事する。
 - (5) 監事は、本会の会計を監査し、委員会においてこれを報告する。
 - (6) 顧問は、会長の諮問に応じる。
- 第9条 役員は、次のとおりとする。
- (1) 委員の任期は、1年とする。但し、再任は妨げない。
 - (2) 補充により就任した委員の任期は、前任者の任期期間とする。
 - (3) 委員は、任期満了後でも後任者が就任するまではその職務を行う。
- 第4章 会議
- 第10条 本会は、年3回開くことを原則とするが、会長が必要と認めた場合は、委員長がこれを招集することができる。
- 第11条 本会は、構成員の過半数が出席しなければならない。
- 第12条 役員会は、委員長、副委員長、事務局、書記・会計をもって組織し、必要に応じて委員長が招集するものとする。
- 第5章 会計
- 第13条 本会の経費は、次の各号によるものとする。
- (1) 寄付金
 - (2) 助成金
 - (3) その他
- 第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第6章 附則
- 第15条 本会則は、平成29年7月13日から実施する。

令和5年度 松原なぎさ小学校スクールゾーン委員名簿

番号	役 職 名	氏 名
1	委員長	PTA会長、PTA地域連絡部長 ▽ 藤田 博之
2	副委員長	PTA保健安全部長 ▽ 藤田 博之
3	顧問	校区コミュニティ協議会長 ▽ 藤田 博之
4	監 事	松原上自治会長 ▽ 藤田 博之
5	監 事	松原下自治会長 ▽ 藤田 博之
6		あさひ団地自治会長 ▽ 藤田 博之
7		始良警察署交通課 ▽ 藤田 博之
8		市役所男女共同参画課生活安全係 ▽ 藤田 博之
9		スクールガード・リーダー ▽ 藤田 博之
10		あいらっ子見守り隊代表 × 津原 健
11		民生委員・児童委員代表 ▽ 藤田 博之
12		松原なぎさ小学校校長 ▽ 藤田 博之
13	事務局	松原なぎさ小学校教頭 ▽ 藤田 博之
14		松原なぎさ小学校生徒指導主任 ▽ 藤田 博之
15	書記・会計	松原なぎさ小学校安全指導係 ▽ 藤田 博之

19/44

これがその規約です。委員名簿の中に PTA 会長、学校関係、自治会館、警察、行政そして、私たち見守り隊

の代表の方も入れています。これが、スクールゾーン委員会の毎月の活動です。

令和4年度 取組状況報告

月	事業内容
4月	◇ あいらっ子見守り隊との対面式 ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 職員による朝の立哨指導 ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
5月	◇ 春の全国交通安全運動への取組 ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 第1回スクールゾーン委員会（役員選出・事業計画等）
6月	◇ スクールゾーン内の街頭指導 ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 通学路の危険箇所の集約 （17日：PTA地区連絡部・あいらっ子見守り隊）
7月	◇ スクールゾーン内の街頭指導 ◇ 終業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
8月	◇ スクールゾーン内の危険箇所点検
9月	◇ 秋の全国交通安全運動への取組 ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 始業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
10月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ）
11月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ）
12月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 終業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
1月	◇ スクールゾーン内の街頭指導 ◇ 始業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
2月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 第2回スクールゾーン委員会（21日：取組状況報告、情報交換）
3月	◇ あいらっ子見守り隊の方々へ感謝を伝える会（6日） ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 修了式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）

令和4年度 決算書

1 収入の部

費 目	予算（円）	備 考
市補助金	20,000	給良市交通安全対策推進協議会
合 計	20,000	

2 支出の部

費 目	予算（円）	決算（円）	備 考
会議費・通信費	3,000	0	
消耗品費	15,000	20,000	「とまれ」表示標
予備費	2,000	0	
合 計	20,000	20,000	

◇ 消耗品の購入

「とまれ」表示標（34枚）

《資料2》参照

20/44

20/44

ここも予算としては行政の方から年間2万円いただき、私たちの自治会でいろいろと対応しています。

令和5年度 事業計画書	
月	事業内容
4月	◇ あいらっ子見守り隊との対面式【14日】 ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 職員による朝の立哨指導 ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
5月	◇ 春の全国交通安全運動への取組 ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 第1回スクールゾーン委員会（役員選出・事業計画等）
6月	◇ スクールゾーン内の街頭指導 ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 通学路の危険箇所の集約
7月	◇ スクールゾーン内の街頭指導 ◇ 土曜授業、終業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
8月	◇ スクールゾーン内の危険箇所点検
9月	◇ 秋の全国交通安全運動への取組 ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 始業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 職員による朝の立哨指導
10月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ）
11月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ）
12月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 終業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）
1月	◇ スクールゾーン内の街頭指導 ◇ 始業式時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 職員による朝の立哨指導
2月	◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 土曜授業時の下校指導（学校周辺交差点：職員） ◇ 第2回スクールゾーン委員会（21日：取組状況報告、情報交換）
3月	◇ あいらっ子見守り隊の方々へ感謝を伝える会（4日） ◇ スクールゾーン内の街頭指導（見守り隊、PTA地区連絡部、ゆずまっクラブ） ◇ 修了式時の下校指導（学校周辺交差点：職員）

令和5年度 収支予算書		
1 収入の部		
費 目	予算（円）	備 考
市補助金	20,000	給良市交通安全対策推進協議会
合 計	20,000	
2 支出の部		
費 目	予算（円）	備 考
会議費・通信費	3,000	お茶・用紙等
消耗品費	15,000	横断手旗代
予備費	2,000	振込手数料等
合 計	20,000	

21/44

これは令和5年度の活動方針です。予算は2万円です。

松原なぎさ小安心メール 登録のしかた

◆「あんしんメール」ご登録方法は、アプリまたはメールアドレスのどちらでも登録できます◆

「あんしんメール」アプリでの登録

- ① 「あんしんメールアプリ」をインストール（無料）
- ② 「あんしんメールアプリ」を起動し、「新規登録」をクリック
- ③ グループ画面の「追加（画面右上）」をクリック
- ④ 下記の登録用メールアドレスのQRコードの読み取りまたはメールアドレスを直接入力し、「グループに登録」をクリック
- ⑤ 必要事項入力後「登録」をクリックし、グループ画面に登録した学校名が表示されると登録完了



Forwarded message
From: 始良市立松原なぎさ小学校 <
Date: 2024 年 5 月 7 日(火) 午後 5:06
Subject: 登下校の安全面について(お願い)
To: *

保護者の皆様へ

5月5日に松原上地区の交通安全見守り隊の総会に出席した際、児童の登下校に関して、次のような現状(課題)の指摘がありました。

▲ 登下校中、進行先に友達を見つけて、そこに駆け寄ろうとし、交差点で一時停止を怠り飛び出す場合があった。(祐佐駅や建昌保育園等を利用する車が多く通行する。道幅が狭く見通しが悪い。交通事故多発地点のため5/2に「スピード落とせ」表示を敷設)

▲ 松原なぎさ小北側にあるファミリーマートの駐車場は車の出入りが激しいため、その前の歩道は通行を避けた方がよい。最近そこを通行する児童がいる。

学校では次のような指導をしております。

- 交差点では必ず一時停止し、車を確認する。(夢中になって怠るととても危険！)
 - 登下校時はファミリーマート駐車場前の歩道は通行しない。
- 各御家庭でも御指導よろしくお願いします。

松原なぎさ小学校

22/44

それから、「松原なぎさ小安心メール登録」というものも活用しています。これは学校の安心メールと同様で、鹿児島県警が出している不審者情報等を見て保護者の方に報告しています。内容は、写真や赤枠の文章で、これはその都度送信しています。ほかにも、登下校の時間が早くなった、または遅くなる、というような連絡も、随時来るようになっています。

1年生の交通安全教室に交通誘導支援を実施

日時: 令和5年5月25日 2校時

場所: 松原なぎさ小学校近くのセイムス松原店前の交差点



2年生の生活科「笑顔の秘密探検隊」の学習支援

日時: 令和 5年 11月14日(火) 2校時

参加者: 松原なぎさ小学校2年生児童 115人
地域見守り隊の代表 5人

内容: 子どもたちからの質問を受けて見守り隊のお話し
・朝(帰)りは、何時から立たれていますか。
・どのくらいの間、立たれていますか。
・どんな場所に、立たれていますか。
・松原なぎさ小学校区には、何人の見守り隊の方がいますか。
・なぜ、見守り隊になられたのですか。
・見守り隊になって、うれしいことはなんですか。
・見守り隊になって、かなしいことはなんですか。



23/44

こちらは活動の状況です。私は、始良市の青少年育成活動の委員もし、そして小学校のコーディネーターをしていますから、毎月活動報告をしています。毎月、様々な活動をした後に行政に報告しています。

持久走大会に向けた試走日の交通誘導支遣	
日 時	令和 5年 11月21日(火)～22日(水)
参 加 者	松原なぎさ小学校全校児童 T06人 地域見守り隊 15人
内 容	試走日の交通誘導
	21日 1校時 2・5年生 見守り隊 5人 3校時 1・6年生 “ 5人 22日 3校時 3・4年生 “ 5人







校区3M1F協議会ゴミ拾い作戦	
日 時	令和 6年 2月 10日 (土) 9:15～11:20
場 所	松原海岸
参 加 者	松原なぎさ小6年(1組～4組)児童 132名 教員 5名 校区3M1F協議会(見守り隊) 11名 NPO法人くすのき自然館支道員 2名
ね ら い	校区内のゴミの量や種類、近隣に生息する生物について学ぶ ことを通じて、地域の環境保全への関心を高めるとともに、郷 土を愛する心情を育てる。
内 容	環境について学習 ①あかつみがめ ②漂着ゴミ ③海岸のゴミ拾い ④移動道路のゴミ拾い ⑤ゴミの分別






こちらは「持久走大会」の試走の報告書です。本当は父兄の方々がすべきなのですが、お仕事もあってなかなか協力して下さる PTA の方が集まりません。お年寄りの方々も忙しいようです。

見守り隊への感謝を伝える会	
日 時	令和 6年 3月 4日 (月) 8:25～8:40
場 所	松原なぎさ小学校体育館
参 加 者	松原なぎさ小学校区の見守り隊の皆さん 21名 松原なぎさ小学校1年生～6年生児童と教職員
ね ら い	1年間児童の登下校時の見守り活動に対して、児童代表より見守 り隊の皆さんに感謝を伝える。
内 容	(1)開会のことば (2)児童代表お礼のことば (3)見守り隊への贈り物(PTA会長)※開校10周年記念ジャンパー (4)見守り隊の方のお話し (5)校長先生のお話し (6)閉会のことば







令和6年度は松原なぎさ小学校開校10周年にあたり、これを記念して見守り隊用のジャンパーを製作し、参画感謝を伝える会でお披露目を行う。(見守り隊の登録は54名で当日の参加者は21名)




ジャンパーの前面(胸元にロゴマークで10を表示) 泉堂光イエロー

ジャンパーの裏面(見守り隊を表示) 泉堂光イエロー

こちらは、卒業前に、子どもたちが体育館に集まって「見守り隊の方々への感謝を伝える会」を開いてくれた様子です。今年の3月に、皆さまにこのジャンパーを配りました。

令和4年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組				令和6年（令和5年度）春の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組			
組織名（松原なぎさ校区）				組織名（松原なぎさ校区）			
事業名	始良っ子見守り	実施時期	11月1日～30日 延べ21日間	事業名	始良っ子見守り隊	実施時期	3月11日～4月10日（13日間）
趣旨又は目的	松原なぎさ小学校の児童を対象に、登下校時間帯に交差点及び横断箇所において、安全確保の交通誘導と、青パト車で防犯活動の巡回を実施することで子どもたちの安心安全の確保に努める。			趣旨又は目的	松原なぎさ小学校の児童を対象に、登下校時間帯に交差点及び横断箇所において、安全確保の交通誘導と、青パト車で防犯活動の巡回を実施することで、子どもたちの安心安全の確保に努める。		
参加者	松原上、松原下、あさひ団地自治会役員及び地域の協力者			参加者 （人数）	松原上、松原下、あさひ団地自治会の役員及び協力者 （ボランティア登録者29人・青パト車登録2台） 1日平均（登下校時の見守り隊の人数16人）延べ人数208人		
活動概要	児童の登下校時に各自治会内の通学路において、始良っ子見守り帽子・ベスト・横断旗を身に付け、児童の横断時に交通誘導を行う。 また、防犯活動では2台の青パト車とバイクが巡回を実施する。			活動概要	児童の登下校時に各自治会内の通学路において、始良っ子見守り帽子・ベストまたはジャンパー・横断旗を身に付け、児童の横断時に交通誘導を行う。また、防犯活動では2台の青パト車と1台のバイクが巡回を実施する。		
活動写真 （説明）	 ボランティアで交通誘導の見守り活動			活動写真 （説明）	 登校時の交通誘導と青パト車 信号機のない交差点で登校時の交通誘導 新一年生と保護者の下校時の交通誘導 新一年生と在校生の登校時の交通誘導		

26/44

こちらは、毎月の活動報告の内容です。いつ何をしたか、その時の状況の報告をしています。この活動では、未加入世帯の方に協力していただきました。その前は3人の方がいたのですが、85歳、86歳とご高齢になり、辞められました。それで、未加入世帯の方が「何か手伝えることはありますか」と言ってこられたので、喜んでお願いしました。

「見守り隊との対面式」

日時：令和6年4月15日（月）

場所：松原なぎさ小学校体育館

参加者：全校児童・701人、教職員・37人

校区内の始良っ子見守り隊・24人

内容：始良っ子見守り隊との対面式
児童代表あいさつ 始良っ子見守り隊あいさつ
学校長あいさつ







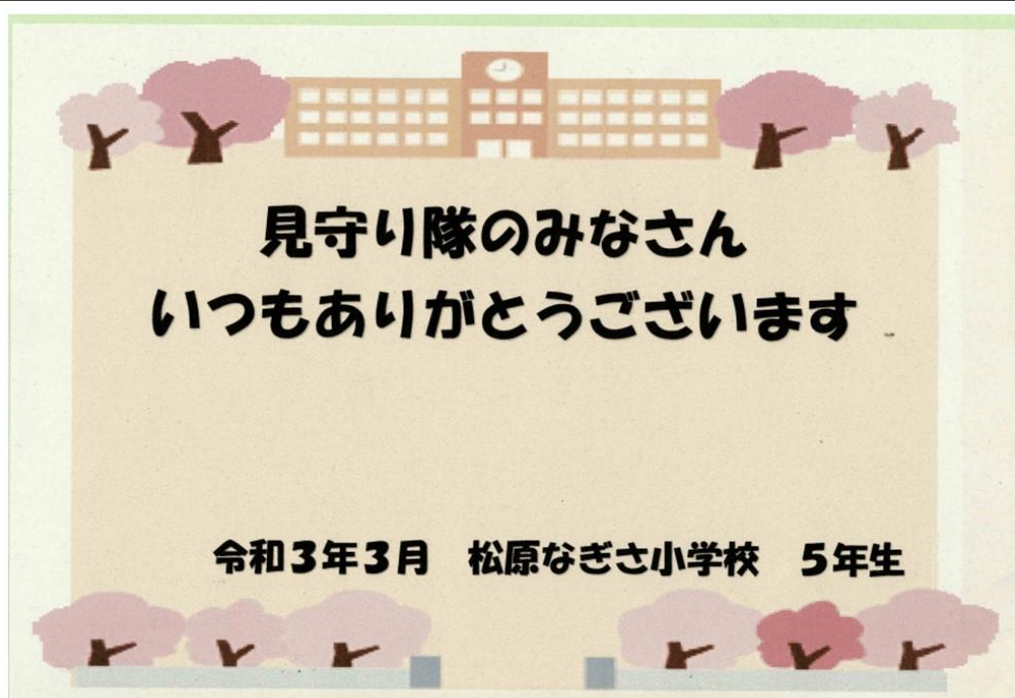
27/44

こちらは、子どもからの感謝の御礼、それから私が挨拶をして、最後に校長が挨拶をしている様子です。以前は、青パトが4台ありました。しかし、高齢化のため、2人辞められて現在は2台です。それからあと1台は、小回りも利くバイクです。今日、そのバイクに乗っている方と一緒に来ています。元気な方でして、また市議会議員をされているため、このような活動を通して、行政の方に繋いでいただいています。



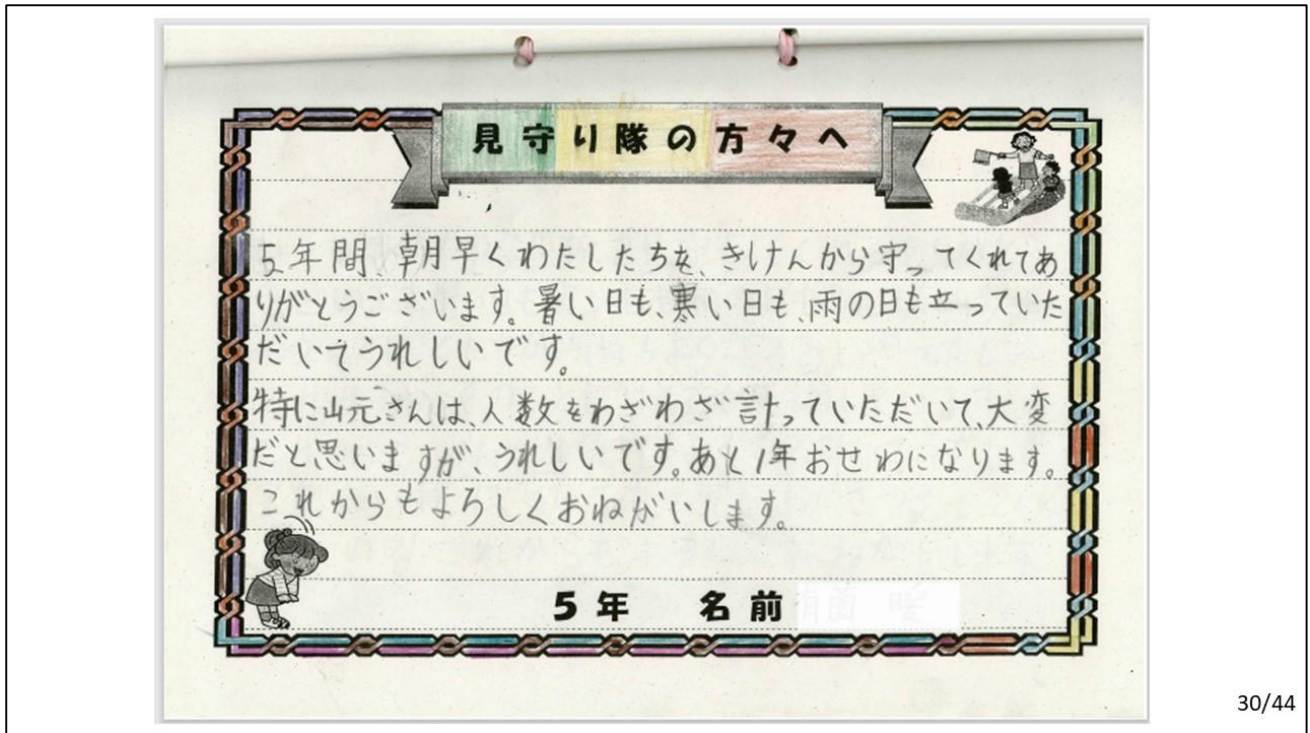
28/44

これは、「ながら見守り」として様々な協力をしていただくために、このような「うごく子ども 110 ばん」という札を地域の方々に配り、車につけていただいています。



29/44

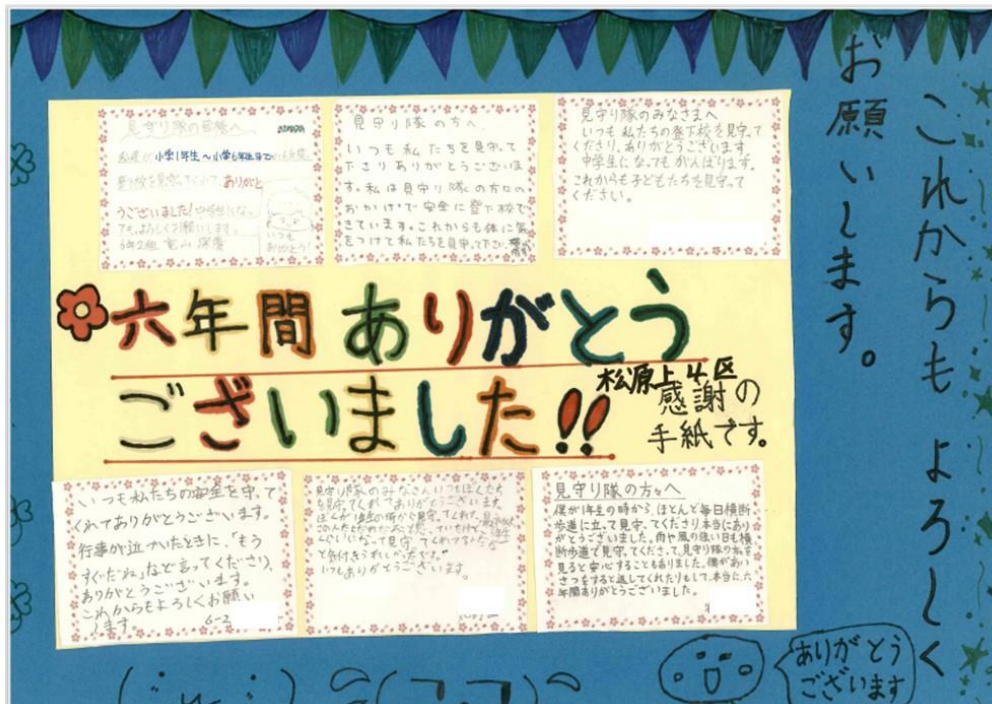
そして子どもたちから、毎年「見守り隊のみなさん、いつもありがとうございます」という感謝の手紙を貰っています。



30/44

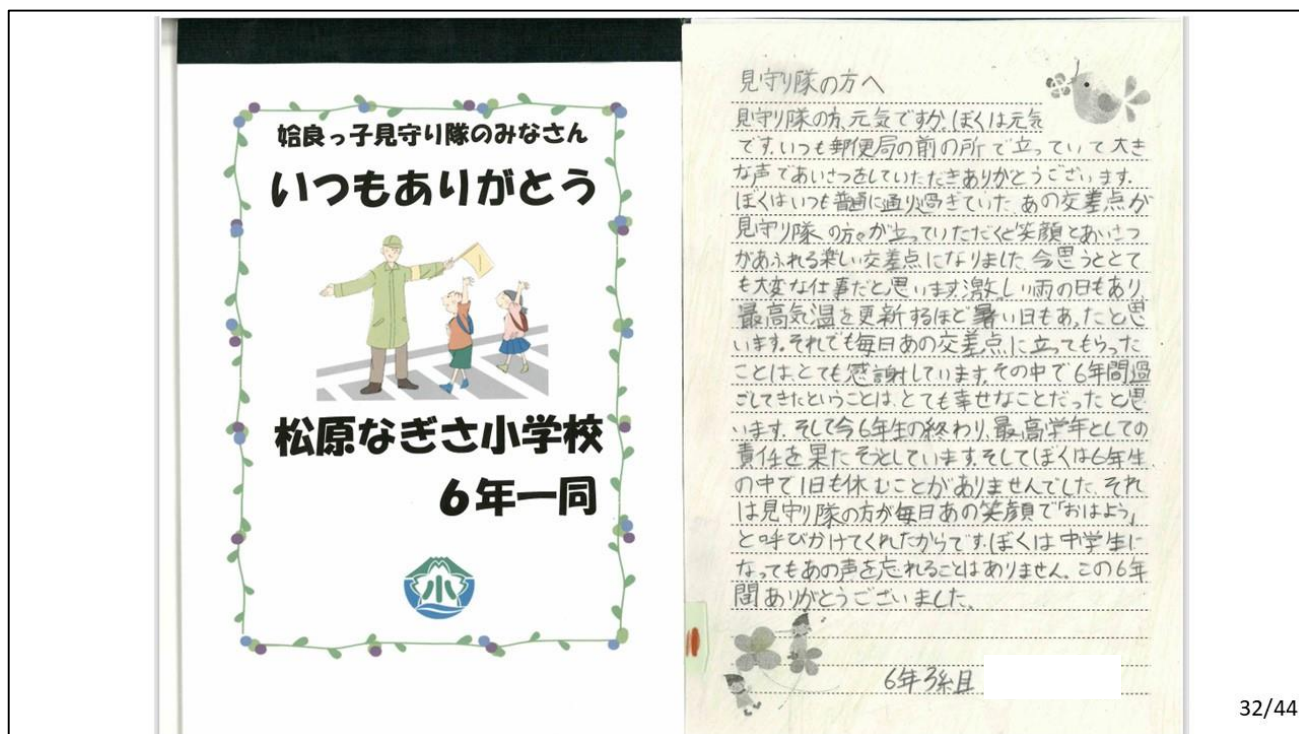
こちらは「5 年間、朝早くわたしたちをきけんから守ってくれてありがとうございます。暑い日も寒い日も、雨の日も立っていただいてうれしいです。特に山元さんは、人数をわざわざ計っていただいて、大変だと思いますが、うれしいです。あと 1 年おせわになります。これからもよろしくおねがいします。」という手紙でした。

この山元さんは学校教員でした。現在は退職されていて、活動に携わっています。この手紙を書いた子は、小学校卒業、中学校卒業、高校卒業して大学生になり、お母さんと一緒に、山元さんのところに「大学に合格しました」とわざわざ報告に行かれたそうで、山元さんは大変感激していました。こういったことは、後で自治会の広報紙で皆さまにお知らせしています。



31/44

これは 1 年生から 6 年生まで、いっぱい寄せ書きが書いてあります。これも、見守り隊の方々に見ていただいています。



32/44

やはり 6 年生にもなると、文章はしっかりしてくるのだと思います。途中「今 6 年生の終わり、最高学年としての責任を果たそうとしています」と書いてあります。



33/44

私たちの活動を、子どもたちも良く思ってくれています。このようにたくさんの感謝の手紙が、見守り隊の皆さまの活力・元気の元になっているようです。



34/44

これは、今年の連休に会議をした写真です。部会の皆さま方に来ていただいて、校長先生が、お礼の挨拶を述べられています。



35/44

この中で前年度の活動報告と、本年度の活動方針について 1 時間かけてじっくりと説明しています。



36/44

これは、私が 4 年かけて作った半世紀の記念誌です。この記念誌の中で様々な活動を報告しています。

今年は咲くのが遅れた満開さくら

西元グラウンドの桜の開花は例年より遅れ、楽しみにしていた花見も雨の影響で、出来なかったのではないのでしょうか。でも、ピンク色で綺麗な桜の花は今年も咲いてくれました。



堤防より桜島を望む

自治会も“春の地域安全運動”に参加

4月5日(水)に「春の地域安全運動出発式」が、始良警察署で開催されました。これは、4月6日から実施される「春の地域安全運動」と「春の全国交通安全運動」が展開されます。

自治会では安全パトロール員と青パト乗務者が参加しました。今回は「うそ電話詐欺被害防止」や「交通事故防止」を呼び掛け、「地域の安全は地域の手で」をスローガンに安心安全運動に取り組みます。



出発式の参加者

第158回いきいきサロン〈お茶飲ん会〉

福祉地区では4月19日（水）公民館で、第158回いっさいさ朗読会2区の横田区長を交えて楽しく賑やかに開催されました。いっさいさのついでに健康体操の後、5区の誕生者6区の高木さん、上村さん、11区の村田さん（欠席）、12区の谷本さん、アドバイザーの黒木さん、民生児童委員の田嶋さんへ花が贈られました。そのあと、娘市社会福祉協議会の林（そ）さん、近所さんによるほだき（節歌）です。グループ代表、指回し、そして、絵本を使った文章の読み方等、笑いの多い1時間の講座でした。締めくくりに、指回しさんの「さくら・さくら」『炬燵天国』『三鳥旅情』『買ひ物さん』の熱唱でした。その後、飛び入りで登場した、鳴き声の通りでありたいに盛りに上りました。皆さん、1月一度の「いっさいさ朗読会」に参加してくださいませ。楽しいですよ。今回より4名の皆さんが会員登録されました。



迫間さんと淋さん



迫間さんの熱唱に合わせて踊りをされる嶋さんと岩崎さん



お弁当を食される皆さん



左より瓜生さん、内山さん



種子田さん

平成29年度ふれあいネットワーク部会の開催

ふれあいネットワーク部会では、4月22日(土)公民館で始良市出前講座を活用して、「始良市における総合事業より～一般介護事業を地域づくりに生かす考え方～」と題して、前副課長補佐による講演を開催しました。当日は民生児童委員と地域の協力の皆さんの参加で、今年度の活動方針を話し合いました。会費では、自治会員の高齢者には「しもしの時の見守

ここでは、「自治会も“春の地域安全運動”に参加」と広報誌で皆さまにお知らせしています。

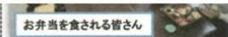


出発式の参加者

平成29年度安全パトロール部会の開催

4月22日(土)公民館で「安全パトロール部会」を開催しました。3月に千葉県で発生しました小3女児が殺害される痛ましい事件で、逮捕された男が保護者会の会長で、見守り隊員でもありました。このことは、自治会見守り部員の皆さんにも大きなショックを与えました。子どもたちの反応も一部において「怖い」との声もあったと報告もありました。

部会では審判、寺園校長より教職員の人事異動により、前任の牧野田教頭の後任に川路教頭の紹介がありました。「よろしく願います。」なお、会議では見守りの皆さんと学校との質疑応答で、今後の活動方針を話し合いました。



お弁当を食される皆さん



左より瓜生さん、内山さん、
野口さん



種子田さん

平成29年度ふれあいネットワーク部会の開催

ふれあいネット一歩会では、4月22日(土)公民館で始良市出前講座を活用して、「始良市における創成事業より一般創成事業を地域づくりの生活から考え方」と題して、館長課長補佐による講演を開催しました。当日は民生児童委員と地域の協会の皆さんに参加で、今年度の活動方針を話し合いました。会議では、自治会員の高齢者には「ちもも時の見守り協力者の紹介表」の配布を、きめ細かな見守り支援活動を実施することを話し合いました。



グループ討論のようす



見守り協力員の紹介表



松原なぎさ小学校 寺園校長のあいさつ

ここは、「安全パトロール部会の開催」です。8 割ほどの方々が参加されていました。私達は高齢者を対象とした「ふれあいネットワーク」という組織を作っていて、かなりたくさんの方々に集まっています。右側の方です。このように自治会としては、子どもと高齢者の見守りを地域で行っています。

広報 9月《まつばらのかせ》

□青壮年部員&中学生徒を招いて交流

福祉部では8月19日（日）自治公民館でいきいきサロンを開催し、青壮年部員と帖佐中学校演劇部の生徒さんとの交流を行いました。

8月誕生の写真左から竹内悦子さん（9区）、福崎チエ子さん（12区）、牧之瀬政子さん（2区）に花束をプレゼントしました。また、5区の長井光男区長と8区の下野孝次区長の紹介もありました。引き続き、演芸大会になり青壮年部の踊りで「鹿島一声」を披露し、まむし太鼓の子ども達も飛び入りで参加しました。次に帖佐中学校演劇部の生徒さんによる「春歌の青春（8人の演劇部員たちの物語です。魔部になりかけた演劇部を、春歌たちは救うことができるの!）」と「宝を手に入れるために（本当の宝とは何か。いろいろな冒険の中で大切なものを見つけていく物語。）」の2劇を熱演してくれました。自治会員の生徒さんも出演していましたよ。

～福祉部いきいきサロン～

平成30年9月15日
松原上自治会
編集者 福丸 英徳

青壮年部員の「鹿島一声」に参加して踊るまむし太鼓の部員のみなさん

演芸を楽しんで鑑賞されるサロンの利用者

「登下校防犯・交通安全強化緊急対策会議」が開催されました

9月3日より新学期が始まりました。当日は児童の登校の見守り活動後に松原たいこ公園で、始良警察署の主催により各自治会の子ども見守り隊の皆さんにお集まりいただき、登下校時の子どもの安全確保と児童被害の犯罪発生状況及び交通事故の現状説明があり、今後の子ども見守り活動に役立たせることを誓いました。

～安全パトロール部会～

元気に登校する児童（9月3日正門付近）

始良警察署生活安全課事務長の状況説明

帖佐中学校演劇部の生徒による「春歌の青春」の一場面

コスモスで緑化運動 ～松寿会有志～

松寿会では始良市緑化みどり推進協議会の「緑化推進事業補助金」を活用して、運動会でのトラックコーナーを「コスモス」で彩り大会を盛り上げようと、毎年有志のみなさんとコスモスの花植えに取り組んでいます。今年も8月16日にコスモスの種を撒きました。願望に成実！であります。

38/上

これは、「登下校防犯・交通安全強化緊急対策会議」が開催されました、ということで、広報誌に掲載されています。

4/44

ここには大きな公園があります。この公園で警察の方が主催してくれた会議を、新聞社からTV局までいっぱい来られて盛大に開催しています。

始良市には、小学校が 17 校あります。年に 1 回、小学校で青パト隊の出発式があります。ちなみに今年は 7 月 10 日に、松原なぎさ小学校で出発式を計画しています。

「始良っ子見守り隊」元気で活動できる協力者を募集中

自治会の安全パトロール部会では、新学期を前に「始良っ子見守り隊」の募集を行っています。かわいなお孫さんの登下校時における、交通安全や防犯上の安全確保対策にボランティア活動しませんか。部会では毎年、高齢化のため退部されます。この活動も3月末日で17年目になります。一緒に活動していただける方は最寄りの区長もしくは自治公民館にお知らせ下さい。下表は松原なぎさ小学校の開校時からの状況です。

平成 (4月1日時点)				令和 (4月1日時点)			
27年	28年	29年	30年	1年	2年	3年	4年
75人	100人	88人	84人	82人	59人	68人	56人

松原なぎさ小学校開校時からの「始良っ子見守り隊」

最後に3名のかわいい園児たちは、一緒に「建昌保育園歌」を大きな声で元気よく歌いました。引き続き、園児たちの演技を楽しみました。おばあちゃんたちは、舞台上の全員で「マツケンサンバⅡ」の最後のポーズを「マツケンサンバⅡ」パチリ！

太鼓とポンポンで「安やしてく」の曲を元気よく演奏しました。

建昌こぎ保育園児(年長組)

ピアノ「たとえ君がいつまでかそうになった時は……」手話を交えて大きな声で歌ってくれました。感動しました！

建昌保育園児(年長組)

園「雪やこんこ 雪やこんこ。聞つては降つては ずんずん降る。山も野原も 終つて……」大きな声で元気よく歌ってくれました。

建昌保育園児(年長組)

マツケンサンバⅡ「みんな みんなおいで踊ろう 夜も昼間もつづくア～ア！……」はちきれんばかりの元気といっぱい踊りました。

建昌保育園児(年長組)

ソーラン節！ ドッコイショ ドッコイショ(ドッコイショ ドッコイショ) ソーラン ソーラン(ソーラン……) 刀強く元気に踊りました。

現在、元気で活動できる協力者を募集中です。平成 27 年に 75 人で、年々増えていたのですが、その後は減少しています。子どもを中心として、学校、行政、企業、警察、地域全体が取り組みを行っているのですが、やはり保護者の方々の理解がまだ足りていません。以前、月曜日は必ず地域の保護者の方々が立哨されていたのですが、年々減少し、今は見かけません。私は毎朝パトロールをしているため、すぐに把握できます。

いきいきサロン『頭の体操』が潤滑油となりました

4月18日(火)自治公民館で福祉部の「いきいきサロン」を開催しました。全員で健康体操で体をほぐした後、4月誕生者に花束のプレゼント、区長紹介に続き社会福祉協議会の出前講座に講師を迎えて「頭の体操」と題して①文字の並び替え ②難読漢字の読み方 ③指体操 ④ジャンケンリレーを実施しました。文字の並び替えは大きな声で回答がありましたが難読漢字になるとなかなか難しく声も少なくなり、読める漢字は大きな声で回答されていました。また、福祉部の田中部長は指定された文字を使い縦のヒント及び横のヒントを参考に空欄を埋める単語パズルを紹介しました。今回は参加者全員が頭の潤滑油になったのではないのでしょうか。

安全パトロール部会・ふれあいネットワーク部会・連絡協議会を開催

自治会では5月7日(日)3つの会合を開催しました。安全パトロール部会では松原なぎさ小学校長の出席をいただき、質疑応答の形式で子どもたちの安全確保の取り組みを協議しました。引き続き、ふれあいネットワーク部会では各区毎に、支援者の見守りについて協力者依頼を協議しました。最後に、連絡協議会では年間スケジュールと各委員の確認を行いました。関係者のみなさまありがとうございました。

安全パトロール部会であいさつを述べられる黒江真一郎校長とパトロール員の皆さん

ふれあいネットワーク部会で支援者対策協議

区長会・福祉部・福祉年部・松寿会・まむし太鼓の代表者による連絡協議で各種行事の確認

住民への分別方法の指導と啓発などを献身的に続けられていることが認められ受賞されました。

4月誕生の左から真野恵一さん(3区・民児委員) 斎木美穂子さん(6区・村田多美さん(11区)

社会福祉協議会の講師が提示したこの読み仮名は分かりますか

区長の左から3区の前田正一さん 2区の前田新一さん

うぶ声

5区9班 新川 竜三 家 稜久(りくちゃん)(男) 令和 5年 4月20日生

5区9班 上原 佑介 家 一朗(いちろう)ちゃん(男) 令和 4年10月24日生

7区9班 池平 悠理 家 暁陽(あさひ)ちゃん(男) 令和 5年 3月15日生

健やかなご成長を お祈り申し上げます。

おめでとう

9区10班 山元 ミキ子 儀 令和 5年 4月12日 享年96歳

12区13班 竹 森一豊 儀 令和 5年 3月20日 享年57歳

謹んでお悔やみ申し上げます。

こちらは、パトロール部会の様子で、高齢者の方はこのような形で行っています。

お わ り

本日は大変貴重な時間をいただきまして感謝申し上げます。
私達松原上安全パトロール部会(始良っ子見守り隊)は、地域
貢献による生きがい・健康維持管理・子どもたちからの元気と
感謝の気持ちが報酬がわりとして、今後ともボランティア活動
に取り組んでまいります。
ご清聴ありがとうございました。

44/44

終わりにりましたが、本日は大変貴重な時間をいただきまして感謝申し上げます。私達、松原上安全パトロール部会（通称「始良っ子見守り隊」）は、地域貢献による生きがい・健康維持管理、子どもたちからの元気と感謝の気持ちが報酬がわりとして、今後ともボランティア活動に取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。

講評

福岡大学 人文学部 文化学科 教授 大上 渉

ありがとうございました。お話を聞きまして、非常に組織がしっかりしていて、誠実的な活動をされている印象を受けました。その中で、印象に残った点が3つあります。

1つ目は、様々な活動、自治会、行政、警察、学校、地域の住民の方々と密接な連携、情報交流などを行っているところです。小学校の卒業の行事の時に、パトロール隊の方々にお礼の品を渡している、ということはあまり聞いたことがありませんので、学校と良好な関係を築いていると思いました。

2つ目は、メンバーの安全確保ということです。蛍光色のものをつけたり、ジャンパーを着用したりして安全の確保をしていたり、また同じユニフォームで、チームの一体感、存在感を形成しているところがすばらしいと思いました。それから、密接な連携にも関係しますが、メンバーの名簿を作成して行政と共有することで、もしもの時の安全に備えている、ということもいいと思います。

3つ目は、自治会の広報誌に掲載することにより、地域の防犯意識を高めて、また皆さんの活動を知ってもらい、活動の参加を促す、ということもいい取組かと思いました。

最後に皆さんの課題は、活動の多様化という部分ですが、「ながら見守り活動」は、他のボランティア団体さんでもしているところが多いので、皆さんも活動し続けるということで、「ながら防犯」を拡充していただけたらいいかと思いました。ありがとうございました。